

令和2年度（令和元年度対象）
教育委員会点検・評価

東温市教育委員会

平成 19 年 6 月に、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の一部が改正され、各教育委員会においては、毎年、教育行政事務の管理及び執行状況について点検・評価を行い、その結果に関する報告書を議会に提出するとともに公表することが規定されました。

この報告書は、効果的な教育行政の推進に資するとともに、市民への説明責任を果たしていくために、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第 26 条の規定に基づき、令和元年度の教育委員会の点検及び評価を行い、報告するものです。

○地方教育行政の組織及び運営に関する法律

(教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等)

第 26 条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第 1 項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第 4 項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

目 次

1. はじめに	1
2. 点検・評価の対象	1
3. 点検・評価の方法	1
4. 点検・評価結果の構成	2
■点検・評価結果	
(保育幼稚園課)	
重点施策 1 地域における子育て支援の充実	3
重点施策 2 乳幼児期の教育・保育の充実	6
(学校教育課)	
重点施策 3 社会総がかりで取り組む教育の推進	10
重点施策 4 安全・安心な教育環境の整備	12
重点施策 5 確かな学力を育てる教育の推進	14
重点施策 6 豊かな心、健やかな体を育てる教育の推進	16
重点施策 7 特別支援教育の充実	19
重点施策 8 教職員の資質・能力の向上	21
(学校給食センター)	
重点施策 9 学校給食の充実と食育の推進	23
(学校教育課)	
重点施策 10 いじめ・不登校等への組織的対応	27
重点施策 11 地域ぐるみで取り組む青少年健全育成活動の推進	29
(生涯学習課・図書館・歴史民俗資料館)	
重点施策 12 学び合い高め合う生涯学習の推進	31
重点施策 13 市民の全てが実践する人権教育の推進	37
重点施策 14 読書活動の推進と図書館利用の促進	39
重点施策 15 地域文化の継承・発展と文化財の保存・活用	42
重点施策 16 スポーツ活動の充実・促進	44
■ 教育委員会活動報告	
1 教育委員会組織	46
2 教育委員会の会議等開催状況	46
3 その他の活動	52

1. はじめに

教育委員会では、令和元年度東温市教育基本方針において基本理念を『心豊かに学びあう文化創造のまち「東温」を目指して、保育・幼児教育と学校教育の連携・推進をはじめ、青少年の健全育成、生涯学習の振興、体育・スポーツ活動の充実や地域文化活動の保存・発展を図ることにより、人権意識に根ざした健全で主体的な市民の育成に努める。』と定め、重点目標として、以下の16項目を掲げて取り組みました。

- (1) 地域における子育て支援の充実
- (2) 乳幼児期の教育・保育の充実
- (3) 社会総がかりで取り組む教育の推進
- (4) 安全・安心な教育環境の整備
- (5) 確かな学力を育てる教育の推進
- (6) 豊かな心、健やかな体を育てる教育の推進
- (7) 特別支援教育の充実
- (8) 教職員の資質・能力の向上
- (9) 学校給食の充実と食育の推進
- (10) いじめ・不登校等への組織的対応
- (11) 地域ぐるみで取り組む青少年健全育成活動の推進
- (12) 学び合い高め合う生涯学習の推進
- (13) 市民の全てが実践する人権教育の推進
- (14) 読書活動の推進と図書館利用の促進
- (15) 地域文化の継承・発展と文化財の保存・活用
- (16) スポーツ活動の充実・促進

2. 点検・評価の対象

点検・評価の対象は、上記重点目標を実現するために、令和元年度に取り組んだ重点施策のうち、主な事業について評価を行いました。

3. 点検・評価の方法

- (1) 点検・評価に当たっては、事業の実施状況及び成果を明らかにするとともに自己評価を行いました。
- (2) 点検・評価の客観性を確保するため、教育に関し学識経験等を有する方からご意見、ご助言をいただきました。ご意見等をいただいた方々は次のとおりです。

公立中学校PTA会長 田房 克寿（地方公務員であるため謝礼受取辞退の申出あり。）
元公立中学校校長 渡部 浩美

4. 点検・評価結果の構成

(1) 対象事業

重点施策に基づき実施した主な事業について、事業名と決算額を掲載しています。

(2) 事業の実施状況

点検・評価対象事業の実施状況（概要）を記載しています。

(3) 評価

事業を評価基準に基づき点数評価を行い、自己評価を行っています。

(4) 評価基準

- 5：予想を大きく上回る成果が得られた。
- 4：想定以上に成果が得られた。
- 3：想定どおりの成果が得られた。
- 2：成果は得られたが、改善の必要がある。
- 1：成果は得られず、見直しの必要がある。

(5) 学識経験者意見

教育に関し学識経験等を有する方からいただいたご意見、ご助言を掲載しています。

点検・評価結果

重点施策 1	地域における子育て支援の充実
--------	----------------

対象事業	事業の実施状況	評価	自己評価																														
(1) 放課後児童クラブ事業の推進 (決算額：117,606千円)	<p>市内全ての小学校区に放課後児童クラブを設置できており、市民サービスの平準化が図られています。</p> <p>増加する利用者に対応するため、手狭となっていた南吉井小学校区の児童クラブについて、1クラブ増設工事を実施し、環境改善を図り希望者全員を受け入れ、待機児童の発生はありません。</p> <p>支援員については、市主催の研修会(2回)への参加、発達等の専門家による巡回指導事業の実施、県等各種研修会への積極的な参加により質の確保に努めています。</p> <p style="text-align: center;">〔登録児童数〕 (単位：人)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 40%;">クラブ名</th> <th style="width: 10%;">平成30年度</th> <th style="width: 10%;">令和元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>北吉井あおい組</td> <td style="text-align: center;">122</td> <td style="text-align: center;">151</td> </tr> <tr> <td>南吉井すみれ組</td> <td style="text-align: center;">120</td> <td style="text-align: center;">130</td> </tr> <tr> <td>南吉井たんぽぽ組</td> <td style="text-align: center;">103</td> <td style="text-align: center;">112</td> </tr> <tr> <td>拝志ひまわりクラブ</td> <td style="text-align: center;">36</td> <td style="text-align: center;">27</td> </tr> <tr> <td>川上くすのき児童クラブ</td> <td style="text-align: center;">106</td> <td style="text-align: center;">109</td> </tr> <tr> <td>上林ささゆりクラブ</td> <td style="text-align: center;">9</td> <td style="text-align: center;">10</td> </tr> <tr> <td>東谷さくら児童クラブ</td> <td style="text-align: center;">11</td> <td style="text-align: center;">12</td> </tr> <tr> <td>西谷みどり児童クラブ</td> <td style="text-align: center;">18</td> <td style="text-align: center;">16</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">合 計</td> <td style="text-align: center;">525</td> <td style="text-align: center;">567</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">※長期のみ登録児童含む。</p>	クラブ名	平成30年度	令和元年度	北吉井あおい組	122	151	南吉井すみれ組	120	130	南吉井たんぽぽ組	103	112	拝志ひまわりクラブ	36	27	川上くすのき児童クラブ	106	109	上林ささゆりクラブ	9	10	東谷さくら児童クラブ	11	12	西谷みどり児童クラブ	18	16	合 計	525	567	4	<p>長期休業期間中の利用者増加に対応するため、学校の余裕教室を借り受け、備品等を整備し、希望者全員の受入れができました。</p> <p>入会に関してその必要性の優位等厳格な選考を実施するため、提出書類を見直し、より透明性と公平性が保たれました。</p> <p>活動面においては、市の「まちの先生」を活用し、様々な体験活動を取り入れるなど、児童の健全育成に資することができました。</p>
クラブ名	平成30年度	令和元年度																															
北吉井あおい組	122	151																															
南吉井すみれ組	120	130																															
南吉井たんぽぽ組	103	112																															
拝志ひまわりクラブ	36	27																															
川上くすのき児童クラブ	106	109																															
上林ささゆりクラブ	9	10																															
東谷さくら児童クラブ	11	12																															
西谷みどり児童クラブ	18	16																															
合 計	525	567																															

クラブ名	〔支援員数〕 (単位：人)	
	平成30年度	令和元年度
北吉井あおい組	5(2)	5(2)
南吉井すみれ組	10(2)	11(2)
南吉井たんぽぽ組	9(2)	9(1)
拝志ひまわりクラブ	6	5
川上くすのき児童クラブ	10(2)	9(2)
上林ささゆりクラブ	3	3
東谷さくら児童クラブ	4	4
西谷みどり児童クラブ	4	4
合 計	51(8)	50(7)

※ () は嘱託(常勤)外数

<p>(2) 婚活支援事業の推進</p> <p>① 婚活相談会 (決算額： 101 千円)</p> <p>② 松山圏域3市3町事業 (決算額： 360 千円)</p>	<p>独身者やその親等の不安解消を目的に、個別の相談会を2月2日に開催しました。1件30分程度の相談で15人の利用がありました。</p> <p>えひめ結婚支援センターの職員やボランティアスタッフが最新の婚活事情や心構えなどをアドバイスしました。</p> <p>内訳…男性9名、女性2名、親等4名</p> <p>(出会いイベントの開催) 3市3町で出会いイベントを各市町が1回開催し、東温市においては、9月14日に市内を巡りながら男性20名、女性20名の参加で、ゲームやプロフィールトークによりイベントを開催しました。6組のカップルが成立しました。</p> <p>(親婚活の開催) 親同士による婚活交流会を松山市で2回開催し、40人が参加しました。その後の子どもの引合せは20組で、内交際数は5組となっています。(東温市民1名参加)</p>	<p>3</p> <p>本市総合戦略において「出会いを応援する。」となっており、各種事業で独身者の出会いの機会の場が創出できました。</p> <p>3市3町の取組では市内の魅力発信の要素も取り入れ、充実した内容で実施することができました。</p> <p>今後も結婚を希望する独身者へのサポートを継続し、市の「縁結びサポーター」を活用するなど成婚につながる事業展開が求められています。</p>
---------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

<p>③ 縁結びサポート事業 (決算額: 357千円)</p>	<p>(WEBサイトの共同運営) えひめ結婚支援センターホームページ内の3市3町の婚活支援サイトを共同で運営し、独身者にイベント情報や交流事業を発信しました。</p> <p>県のお見合い事業である「愛結び」のサテライト会場を中央公民館において、金曜日の夜(毎月2回)と日曜日の日中1回を開設しました。 独身者の会員登録手続きやタブレットによるお相手の閲覧、交際フォローができました。</p> <p>(事業実績)</p> <table border="1" data-bbox="507 831 994 1093"> <tr> <td>開催日数</td> <td>33日</td> </tr> <tr> <td>時 間</td> <td>金曜日 17時~20時 日曜日 13時~18時</td> </tr> <tr> <td>延利用人数</td> <td>116人</td> </tr> <tr> <td>お見合い組数</td> <td>15組</td> </tr> <tr> <td>交 際 数</td> <td>6組</td> </tr> </table>	開催日数	33日	時 間	金曜日 17時~20時 日曜日 13時~18時	延利用人数	116人	お見合い組数	15組	交 際 数	6組		
開催日数	33日												
時 間	金曜日 17時~20時 日曜日 13時~18時												
延利用人数	116人												
お見合い組数	15組												
交 際 数	6組												

【学識経験者意見】

東温市における子育て支援については、市内全ての小学校に放課後児童クラブが設置され、希望者全員が受け入れられることにより、待機児童の発生はないということです。また、長期休業中の利用者が増加していることに対して、学校の余裕教室の借り受け、備品等を整備することにより、ニーズに適切に対応しています。

現在、共働き世帯や一人親世帯が増加する傾向が見られ、子どもたちを安心して預けることができる児童クラブは、多くの保護者から求められています。その期待に応えるためにも、支援員のサポート体制が重要になります。特に新型コロナウイルスの感染を防止するための衛生管理、子どもたちにルールを学ばせることなど、気を配らなければならない点がたくさんあります。支援員が心身の健康を保つことが子どもを健康に育てることに結びつきます。支援員の適切な人数を確保するなど、さらなる環境の整備・充実が望まれます。また、「まちの先生」を活用していることも有意義であり、さらに各所で行っている社会教育プログラムの中から、子どもの実態に応じた内容を選択して実践することも考えられます。

婚活支援事業の推進においては、相談会や出会いイベント等を開催して、積極的な活動が見られます。その成果として交際が始まっているケースもあるので、利用者のニーズを把握して、効果が上がるようさらに工夫してほしいと思います。

対象事業	事業の実施状況	評価	自己評価
<p>(1) 市立幼稚園一時預かりの拡充実施 (決算額：11,425千円)</p>	<p>平成28年度から、東谷・西谷幼稚園において、通年で預かり保育を実施するとともに、重信・北吉井・川上幼稚園では、重信幼稚園が先行する形で、預かり保育を試行的に実施し、毎年定期的に見直しを図り、事業の拡充をしてきました。</p> <p>令和元年度は、重信、北吉井と川上幼稚園においても平日の利用時間を18:00までに延長して実施しました。</p> <p>また、夏季休業中等の預かり保育についても、これまでと同様に実施しました。</p> <p>【重信・北吉井・川上幼稚園】</p> <p>①時間及び利用料</p> <p>学期中</p> <p>14:00～16:00 100円/回 14:00～18:00 200円/回</p> <p>長期休業中等（夏季休業中含む）</p> <p>8:00～13:00 300円/回 13:00～18:00 300円/回</p> <p>②定員 概ね30人</p> <p>③支援員 加配2名</p> <p>【東谷・西谷幼稚園】</p> <p>①時間及び利用料</p> <p>学期中</p> <p>8:00～9:00 無料 14:00～16:00 100円/回 14:00～18:00 200円/回</p> <p>長期休業中等（夏季休業中含む）</p> <p>8:00～13:00 300円/回 13:00～18:00 300円/回</p> <p>②定員 概ね5人</p>	4	<p>平成30年度は、重信幼稚園での学期中の預かり保育の実績を考慮し、北吉井・川上幼稚園を加え、全園での実施へと拡充しましたが、令和元年度は、全園18:00までの利用時間の延長拡大を行いました。</p> <p>これにより、市内の保育ニーズに対する幼稚園側での受け皿が拡充されました。</p>

	<p>③支援員 加配2名</p> <p>〔延べ利用回数実績〕</p> <p>【学期中】</p> <table border="0"> <thead> <tr> <th></th> <th>(H30)</th> <th></th> <th>(R元)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>重信幼稚園</td> <td>3,543</td> <td>→</td> <td>4,195</td> </tr> <tr> <td>北吉井幼稚園</td> <td>3,125</td> <td>→</td> <td>3,990</td> </tr> <tr> <td>川上幼稚園</td> <td>3,797</td> <td>→</td> <td>2,975</td> </tr> <tr> <td>東谷幼稚園</td> <td>880</td> <td>→</td> <td>753</td> </tr> <tr> <td>西谷幼稚園</td> <td>975</td> <td>→</td> <td>1,207</td> </tr> </tbody> </table> <p>【夏季休業中】</p> <table border="0"> <thead> <tr> <th></th> <th>(H30)</th> <th></th> <th>(R元)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>重信幼稚園</td> <td>371</td> <td>→</td> <td>521</td> </tr> <tr> <td>北吉井幼稚園</td> <td>385</td> <td>→</td> <td>632</td> </tr> <tr> <td>川上幼稚園</td> <td>297</td> <td>→</td> <td>404</td> </tr> <tr> <td>東谷幼稚園</td> <td>287</td> <td>→</td> <td>255</td> </tr> <tr> <td>西谷幼稚園</td> <td>271</td> <td>→</td> <td>192</td> </tr> </tbody> </table>		(H30)		(R元)	重信幼稚園	3,543	→	4,195	北吉井幼稚園	3,125	→	3,990	川上幼稚園	3,797	→	2,975	東谷幼稚園	880	→	753	西谷幼稚園	975	→	1,207		(H30)		(R元)	重信幼稚園	371	→	521	北吉井幼稚園	385	→	632	川上幼稚園	297	→	404	東谷幼稚園	287	→	255	西谷幼稚園	271	→	192		
	(H30)		(R元)																																																
重信幼稚園	3,543	→	4,195																																																
北吉井幼稚園	3,125	→	3,990																																																
川上幼稚園	3,797	→	2,975																																																
東谷幼稚園	880	→	753																																																
西谷幼稚園	975	→	1,207																																																
	(H30)		(R元)																																																
重信幼稚園	371	→	521																																																
北吉井幼稚園	385	→	632																																																
川上幼稚園	297	→	404																																																
東谷幼稚園	287	→	255																																																
西谷幼稚園	271	→	192																																																

<p>(2) 森のようちえん 推進事業の実施 (決算額：300千円)</p>	<p>平成30年度から令和元年度までの2年間をかけ、川上幼稚園において、森のようちえん推進事業を実施しました。</p> <p>この事業は、県の森林環境税を財源とする「森林わくわく体験」推進事業の中の一事業で、幼稚園において森林に親しむ活動を通して、豊かな感性を育むとともに、自然環境や命に対する意識の向上に貢献することを趣旨とするものです。</p> <p>令和元年度は、園児の遊びの中に自然を取り入れるため、積極的に園外保育を実施するとともに、保護者を交えて自然や命に対して意識を向けるような取組を実施しました。</p> <p>また、3学期には2か年分の取組について振り返りを行いました。</p> <p>森のようちえん推進事業【川上幼稚園】</p> <p>①事業内容（令和元年度）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・園周辺や森林に出掛け、自然を感じたり触れたりする。 ・身近な自然の中で、友達や教師と関わり遊ぶ楽しさを感じる。 ・木材や自然物を使って、見立てたり作ったりすることを楽しむ。 <p>②主な事業実績</p> <p>【1学期】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・白猪の滝・くぼの泉公園（遠足） ・木のおもちゃ（園内：外部講師） <p>【2学期】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・親子で木で遊ぶ（園内：外部講師） ・砥部町ゆとり公園（遠足） <p>【3学期】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・園外保育（園周辺の冬探し） 	<p>4</p> <p>本事業を通じて、園児に対して自然への関心を高めるとともに、保護者参加のカリキュラムを実施することで、家庭からの発信が見受けられるなど、子どもの発育環境の向上が見られました。</p> <p>また、2年目となる本事業に関して、親子交流から、他園の子どもたちとの交流へ拡充し、園児の活動の場を広げました。</p>
------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

<p>③参加者 園児 81 人とその保護者 (途中入退園児等含む。) 外部講師 延べ 2 人</p>																		
<p>④収支</p> <table border="1"> <tr> <td>収入</td> <td>県補助金</td> <td>300,000 円</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">支出</td> <td>講師謝礼</td> <td>30,000 円</td> </tr> <tr> <td>消耗品費</td> <td>79,012 円</td> </tr> <tr> <td>通信運搬費</td> <td>820 円</td> </tr> <tr> <td>バス借上料</td> <td>114,200 円</td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td>75,968 円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>300,000 円</td> </tr> </table>			収入	県補助金	300,000 円	支出	講師謝礼	30,000 円	消耗品費	79,012 円	通信運搬費	820 円	バス借上料	114,200 円	備品購入費	75,968 円	合計	300,000 円
収入	県補助金	300,000 円																
支出	講師謝礼	30,000 円																
	消耗品費	79,012 円																
	通信運搬費	820 円																
	バス借上料	114,200 円																
	備品購入費	75,968 円																
	合計	300,000 円																

【学識経験者意見】

乳幼児期の教育・保育について、社会の変化に伴い家族の形態や働き方が変わってきたことにより、地域や保護者からの期待は非常に大きいものがあります。

現在、市内幼稚園では通年で預かり保育を実施し、平日の利用時間を 18:00 までに延長しています。また、夏季休業中の預かりについても、これまでと同様 8:00～13:00、13:00～18:00 の時間実施しています。その延べ利用回数を平成 30 年度と比較すると、学期中は重信、北吉井、西谷の各幼稚園では大きく増加しています。また、夏季休業中においては重信、北吉井、川上の各幼稚園では大きく増加しています。これは、保護者にとって学期中地域の幼稚園が子どもたちの安心の場所であり、休業中も普段慣れている環境で過ごすことができるため、安心して子どもを預けていると考えられます。

そこで配慮しなければならないことは、教諭の働き方の見直しであると思います。子どもの生命を預かる教諭の責任は重大であり、日々緊張感とストレスを抱えて仕事に従事していると言えます。充実した保育を目指すために、教諭が余裕をもって仕事に当たることができるよう、環境を整えていくことが求められます。

森のようちえん推進事業では、園児の学びの中に自然を取り入れ、工夫して様々な活動を行いました。子どもたちが学んだことを普段の園での生活に生かすことができるよう期待します。

対象事業	事業の実施状況	評価	自己評価																				
<p>学校評価の効果的な活用と公表 (決算額： ー 千円)</p>	<p>学校教育法第 42 条に基づき、学校の教育活動や学校運営について学校関係者が評価を行い、必要な支援、改善等を図り、教育水準を高める必要があるため、全ての幼稚園、小・中学校において学校評価を実施しました。</p> <p>また、学校評価報告会を小・中学校は 2 月 19 日に開催し、各学校の課題と成果について意見交換を行うとともに、評価内容、評価方法等について検討を行いました。</p> <p>なお、評価結果は各学校のホームページで公表しています。</p> <p>〔学校評価実施状況〕</p> <table border="1" data-bbox="507 1084 1000 2024"> <thead> <tr> <th>学校等名</th> <th>実施日</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>北吉井小学校</td> <td>令和元年 7 月 16 日 令和 2 年 2 月 6 日</td> </tr> <tr> <td>南吉井小学校</td> <td>令和元年 7 月 18 日 令和 2 年 2 月 6 日</td> </tr> <tr> <td>拝志小学校</td> <td>令和 2 年 1 月 31 日</td> </tr> <tr> <td>上林小学校</td> <td>令和元年 6 月 7 日 令和 2 年 2 月 12 日</td> </tr> <tr> <td>川上小学校</td> <td>令和元年 5 月 30 日 令和 2 年 2 月 6 日</td> </tr> <tr> <td>東谷小学校</td> <td>令和元年 6 月 27 日 令和 2 年 1 月 30 日</td> </tr> <tr> <td>西谷小学校</td> <td>令和元年 6 月 28 日 令和 2 年 2 月 7 日</td> </tr> <tr> <td>重信中学校</td> <td>令和元年 7 月 4 日 令和 2 年 1 月 30 日</td> </tr> <tr> <td>川内中学校</td> <td>令和元年 7 月 8 日 令和 2 年 1 月 23 日</td> </tr> </tbody> </table>	学校等名	実施日	北吉井小学校	令和元年 7 月 16 日 令和 2 年 2 月 6 日	南吉井小学校	令和元年 7 月 18 日 令和 2 年 2 月 6 日	拝志小学校	令和 2 年 1 月 31 日	上林小学校	令和元年 6 月 7 日 令和 2 年 2 月 12 日	川上小学校	令和元年 5 月 30 日 令和 2 年 2 月 6 日	東谷小学校	令和元年 6 月 27 日 令和 2 年 1 月 30 日	西谷小学校	令和元年 6 月 28 日 令和 2 年 2 月 7 日	重信中学校	令和元年 7 月 4 日 令和 2 年 1 月 30 日	川内中学校	令和元年 7 月 8 日 令和 2 年 1 月 23 日	<p>3</p>	<p>学校評価の取組を通じて各幼稚園、小・中学校として、現在、重点的に取り組むべきことは何かを把握し、学校全体として教育活動の充実・改善に取り組み、学校運営についても組織的、継続的な改善を図ることができました。</p> <p>また、学校運営の状況や児童生徒等の様子について保護者、地域の代表者等との十分な意見交換や公表を行うことで、「地域に開かれ、地域から信頼される」学校づくりに向けて努力しています。</p> <p>今後も、評価の結果を保護者や地域住民にホームページや学校便りで丁寧に周知し、コミュニティ・スクール構築に向けて学校運営への参画を促進していくことが重要であると考えます。</p>
学校等名	実施日																						
北吉井小学校	令和元年 7 月 16 日 令和 2 年 2 月 6 日																						
南吉井小学校	令和元年 7 月 18 日 令和 2 年 2 月 6 日																						
拝志小学校	令和 2 年 1 月 31 日																						
上林小学校	令和元年 6 月 7 日 令和 2 年 2 月 12 日																						
川上小学校	令和元年 5 月 30 日 令和 2 年 2 月 6 日																						
東谷小学校	令和元年 6 月 27 日 令和 2 年 1 月 30 日																						
西谷小学校	令和元年 6 月 28 日 令和 2 年 2 月 7 日																						
重信中学校	令和元年 7 月 4 日 令和 2 年 1 月 30 日																						
川内中学校	令和元年 7 月 8 日 令和 2 年 1 月 23 日																						

	重信幼稚園	令和元年 6 月 27 日 令和 2 年 2 月 18 日		
	北吉井幼稚園	令和元年 6 月 21 日 令和 2 年 2 月 13 日		
	川上幼稚園	令和元年 5 月 10 日 令和 2 年 2 月 7 日		
	東谷幼稚園	令和元年 6 月 25 日 令和 2 年 2 月 21 日		
	西谷幼稚園	令和元年 9 月 10 日 令和 2 年 2 月 27 日		

【学識経験者意見】

東温市の小・中学校では、各校の教育計画に基づいて学校運営や日々の教育活動が正しく行われているかどうかを、教職員、児童生徒、保護者が自己評価し、結果を考察して今後の改善方策を考えています。その後、学校評価の結果や改善方策を学校関係者評価委員会に提案して指導助言を受け、さらに充実した学校となることを目指して意識を高めるようにしています。

各学校の学校評価からは、学校規模、地域性等に応じて、それぞれの学校が現状をしっかりと把握し、改善方策を具体的に考え出すことができています。地域の特性を生かした取組がなされているとともに、そこには地域の抱える課題も浮かんできています。その中で、いずれの学校にも共通することは学校、家庭、地域のコミュニケーションの重要性であると考えられます。お互いに相手の立場を尊重して、できることは何かを深く考え、話し合いを繰り返すことで互いを理解し、実践していくことが児童生徒の健全育成につながっていくと思います。

コミュニティ・スクールも始まりました。その目的を共有し、さらに充実した学校運営が実現することを期待します。

重点施策 4	安全・安心な教育環境の整備
--------	---------------

対象事業	事業の実施状況	評価	自己評価									
(1) 老朽施設改修(大規模改修)事業の推進 ① 重信中学校北校舎大規模改修工事 (決算額： 147,220 千円)	学校等施設長寿命化個別計画に基づき、令和元年度は、重信中学校北校舎大規模改修工事を実施しました。 [重信中学校北校舎大規模改修工事概要] 工期 令和元年6月～令和元年9月 概要 塗装・防水・外壁など外部改修工事、床・壁・天井、建具など内装改修工事、照明機器のLED化ほか電気設備改修工事、トイレなど衛生設備改修ほか給排水・空調改修工事	4	当初予定どおり大規模改修工事が完了しました。 今後も、児童生徒の安全・安心な教育環境を確保するため、計画的に老朽化施設の長寿命化改修等に努めていきます。									
(2) 小・中学校空調設備の整備 (決算額： 432,964 千円)	小中学校の空調設備整備を行いました。 [今回整備した教室数] (単位：教室) <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>普通教室</th> <th>特別教室</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小学校</td> <td>80</td> <td>37</td> </tr> <tr> <td>中学校</td> <td>28</td> <td>28</td> </tr> </tbody> </table>		普通教室	特別教室	小学校	80	37	中学校	28	28	4	空調機器の設置により、学習意欲の向上や暑さによる体力低下を防ぐなど、よりよい学習環境を整備することができました。
	普通教室	特別教室										
小学校	80	37										
中学校	28	28										
(3) 通学路における安全教育の推進と環境整備 (決算額： — 千円)	交通安全、防犯及び防災等の観点から、小・中学校の通学路において安全点検を実施し、危険箇所については、路面標示、ガードパイプ及びカーブミラーを設置するなど、関係機関と連携して対応しました。	3	通学路の安全対策を推進することで、安全・安心な登下校の環境を整備することができました。									

<p>(4) 小・中学校ブロック塀対策事業の実施 (決算額： 52,822 千円)</p>	<p>専門家による点検を実施し、県の示す基準において「対応が必要」と判断されたブロック塀を改修しました。 〔今回改修したブロック塀の延長〕 (単位：m)</p> <table border="1" data-bbox="510 448 949 604"> <thead> <tr> <th colspan="2">ブロック塀の延長</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小学校</td> <td>313</td> </tr> <tr> <td>中学校</td> <td>447</td> </tr> </tbody> </table>	ブロック塀の延長		小学校	313	中学校	447	<p>4</p>	<p>ブロック塀の改修により、小中学校施設の安全を図ることができました。</p>
ブロック塀の延長									
小学校	313								
中学校	447								

【学識経験者意見】

児童生徒が安心して教育活動を行うために第一に必要なことは、安全な教育環境を整えることであることは言うまでもありません。

令和元年度、東温市の全小・中学校には空調機器が設置され、学習環境整備が大きく前進しました。近年の酷暑では、学習意欲や集中力の低下、熱中症などが深く憂慮されていましたが、今回の整備により快適な学習環境が保障されました。その効果は、全ての学校において学校評価でも確実に評価されていました。

また、通学路における安全点検、小・中学校ブロック塀の改修については、児童生徒の登下校における安全を保障することに直接結びつくことです。通学路の安全については、保護者や地域、また登下校の見守り隊の方から情報を収集することも有効であると考えます。

防災教育については、学校では適切な時期の避難訓練、非常時の児童の引き渡し訓練などが行われています。また、地域の避難訓練に児童生徒が参加する学校もあり、今後家庭、地域とともに進める防災教育がさらに期待されます。

重点施策 5	確かな学力を育てる教育の推進
--------	----------------

対象事業	事業の実施状況	評価	自己評価								
(1) 全国学力・学習状況調査の実施と有効活用 (決算額: — 千円)	小学校6年生及び中学校3年生を対象に実施した全国学力・学習状況調査や愛媛県学力診断調査、定着度確認テスト等の結果をもとに、東温市立小中学校の状況を分析し、学力向上推進委員会で今後の学力向上に向けた取組について協議を行うなど、確かな学力の定着に努めました。	3	学校向上推進主任を中心に、各学校の学力向上推進計画を全国学力・学習状況調査の結果を踏まえて見直しを行い、小学校での読書活動など具体的な方法を考え実践しました。								
(2) 小学校外国語活動の指導充実 (決算額: 3,060 千円)	小学校5・6年生で必修化されており、令和2年度から小学校3・4年生についても必修化される外国語活動において、市内全小学校3・4年生及び5年生は日本人外国語活動支援員を2名、6年生は外国語指導助手（ALT）2名を配置しました。 外国語活動の授業を学級担任とともに各クラス年間3・4年生は15時間、5・6年生は50時間行いました。	3	聞いたり話したりすることにより、外国語に慣れ親しむことができ、コミュニケーションを図ろうとする態度を養うことができました。								
(3) 国際理解教育の推進 (決算額: 832 千円)	児童生徒の国際理解を深めるために、なめがわ清流の森で実施した、生涯学習課開催の「わんぱく広場」及び「ジュニア体験塾滑川デイキャンプ」において、外国人講師によるミニゲームや児童生徒と交流することで、国際理解教育の推進を図りました。 [わんぱく広場] <table border="1" data-bbox="507 1686 999 1787"> <thead> <tr> <th>実施日</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和元年7月25, 26日</td> <td>小学生61人</td> </tr> </tbody> </table> [ジュニア体験塾滑川デイキャンプ] <table border="1" data-bbox="507 1839 999 1939"> <thead> <tr> <th>実施日</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和元年8月25日</td> <td>中学生11人</td> </tr> </tbody> </table>	実施日	参加者数	令和元年7月25, 26日	小学生61人	実施日	参加者数	令和元年8月25日	中学生11人	3	小学生のわんぱく広場では、飯盒炊飯に外国語講師が参加し、自国の紹介や英語を使ったゲームを行い、児童とコミュニケーションを図りました。また、中学生のジュニア体験塾滑川デイキャンプでは、料理教室を開催し、外国語講師に調理指導してもらい、料理を通して、講師の母国の文化に触れることで、国際文化に興味を持って
実施日	参加者数										
令和元年7月25, 26日	小学生61人										
実施日	参加者数										
令和元年8月25日	中学生11人										

			もらい、国際理解教育を推進しました。								
(4) ICT環境整備の推進と有効活用 (決算額： 14,609千円)	<p>学校グループウェア及び校務支援システムを円滑に運用することにより、教職員の業務負担軽減を図りました。また、セキュリティ強化機器等の導入により、個人情報保護を図りました。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>校務支援システム</td> <td>児童生徒名簿情報、出欠席情報、成績情報等を電子化</td> </tr> <tr> <td>グループウェア</td> <td>行事予定、掲示板、メッセージ、機能等を持った学校グループウェア</td> </tr> <tr> <td>セキュリティ強化機器</td> <td>パスワード及び手のひら認証による二要素認証、情報の暗号化等</td> </tr> </tbody> </table>	項目	内容	校務支援システム	児童生徒名簿情報、出欠席情報、成績情報等を電子化	グループウェア	行事予定、掲示板、メッセージ、機能等を持った学校グループウェア	セキュリティ強化機器	パスワード及び手のひら認証による二要素認証、情報の暗号化等	4	<p>校務支援システム及びグループウェアの活用等により、教職員の事務の省力化や迅速な情報共有などを図ることができました。</p> <p>また、セキュリティ強化により、電子化した情報の外部への漏えいを防ぐことができました。</p>
項目	内容										
校務支援システム	児童生徒名簿情報、出欠席情報、成績情報等を電子化										
グループウェア	行事予定、掲示板、メッセージ、機能等を持った学校グループウェア										
セキュリティ強化機器	パスワード及び手のひら認証による二要素認証、情報の暗号化等										

【学識経験者意見】

東温市の小・中学校では、全国学力・学習状況調査や愛媛県学力診断調査等の結果を踏まえ、各学校の学力向上推進計画を見直すとともに、学力向上に向けての課題を検討する取組が行われています。この活動はPDCAサイクルを活用した非常に意義があるものです。各学校では、児童生徒に十分学力が定着している分野や内容と、力を入れていかなければならない分野や内容とを明らかにして、今後の授業改善の方向性が示されます。その際、課題と授業改善の在り方については、当該学年、教科のみならず、全ての教職員が共通理解して学校全体で取り組んでいく姿勢が大事であると思います。

小学校で必修化されている外国語と外国語活動については、ALTと日本人外国語活動支援員が配置され、学級担任との連携を円滑に行うことにより児童は外国語に慣れ親しみ、コミュニケーションを図ろうとすることができています。

また、国際理解を深めるために、様々な体験型、参加型の活動が実施されました。活動への中学生の参加者数が少ないようですが、中学校や生徒の諸事情を勘案して実施する場所や活動内容について検討が必要かもしれません。

学校グループウェアや校務支援システムが活用されることにより、教職員の事務が省力化され、負担軽減に大きな効果がもたらされています。今後もICT環境整備を進め、教職員が本来業務に集中して取り組むことができるようにと願います。

対象事業	事業の実施状況	評価	自己評価																														
(1) 坊っちゃん劇場 アウトリーチ事業 (決算額：400千円)	<p>坊っちゃん劇場の俳優が小・中学校へ出向き、学習発表会の練習指導や演技指導を行うなど、各学校のニーズに応じた事業が展開されました。</p> <table border="1" data-bbox="496 584 1046 1111"> <thead> <tr> <th>学校名</th> <th>指導内容</th> <th>回数 (年間)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>北吉井小</td> <td>ダンス振付指導</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>南吉井小</td> <td>学習発表会練習</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>拝志小</td> <td>学習発表会芝居練習</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>上林小</td> <td>学習発表会劇指導</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>川上小</td> <td>歌劇演技指導</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>東谷小</td> <td>学習発表会劇指導</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>西谷小</td> <td>学習発表会劇指導</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>重信中</td> <td>演劇部部員演技指導</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>川内中</td> <td>人権劇台本作り、演技指導</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table>	学校名	指導内容	回数 (年間)	北吉井小	ダンス振付指導	10	南吉井小	学習発表会練習	5	拝志小	学習発表会芝居練習	5	上林小	学習発表会劇指導	3	川上小	歌劇演技指導	3	東谷小	学習発表会劇指導	2	西谷小	学習発表会劇指導	2	重信中	演劇部部員演技指導	7	川内中	人権劇台本作り、演技指導	3	3	<p>児童生徒が坊っちゃん劇場の俳優から直接、自己表現力を高める演技指導を受け、貴重な体験ができ、児童の情操や感性を育むことができました。</p> <p>また、中学生の演劇発表等においては、日頃の練習の成果が発揮でき、今後に向けた活動意欲が高まりました。</p>
学校名	指導内容	回数 (年間)																															
北吉井小	ダンス振付指導	10																															
南吉井小	学習発表会練習	5																															
拝志小	学習発表会芝居練習	5																															
上林小	学習発表会劇指導	3																															
川上小	歌劇演技指導	3																															
東谷小	学習発表会劇指導	2																															
西谷小	学習発表会劇指導	2																															
重信中	演劇部部員演技指導	7																															
川内中	人権劇台本作り、演技指導	3																															
(2) 特色ある学校づくり事業 (決算額：1,396千円)	<p>市内小・中学校において、地元住民の指導による体験活動や地元企業での職場体験など、地域の特性を活かした魅力的な体験型ふるさと教育を実施しました。</p> <table border="1" data-bbox="496 1473 1046 1998"> <thead> <tr> <th>学校名</th> <th>主な活動内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>北吉井小</td> <td>校区内の高齢者施設利用者や障がい者との交流会</td> </tr> <tr> <td>南吉井小</td> <td>野菜を育てる活動を通して、命の大切さを学ぶ学習</td> </tr> <tr> <td>拝志小</td> <td>地元講師の方に戦争の読み聞かせをしていただき、命の大切さを学ぶ平和学習</td> </tr> <tr> <td>上林小</td> <td>地元講師を迎えて、英語を使った交流会</td> </tr> </tbody> </table>	学校名	主な活動内容	北吉井小	校区内の高齢者施設利用者や障がい者との交流会	南吉井小	野菜を育てる活動を通して、命の大切さを学ぶ学習	拝志小	地元講師の方に戦争の読み聞かせをしていただき、命の大切さを学ぶ平和学習	上林小	地元講師を迎えて、英語を使った交流会	3	<p>各学校の特性を活かした様々な体験を通して、教科書だけでは学べない、児童生徒の豊かな感性を育て、社会的な人間性を育むことにつながっています。</p>																				
学校名	主な活動内容																																
北吉井小	校区内の高齢者施設利用者や障がい者との交流会																																
南吉井小	野菜を育てる活動を通して、命の大切さを学ぶ学習																																
拝志小	地元講師の方に戦争の読み聞かせをしていただき、命の大切さを学ぶ平和学習																																
上林小	地元講師を迎えて、英語を使った交流会																																

	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="504 210 635 309">川上小</td> <td data-bbox="635 210 1038 309">校区内の高齢者施設利用者との交流会</td> </tr> <tr> <td data-bbox="504 309 635 407">東谷小</td> <td data-bbox="635 309 1038 407">地元の人と交流しながら、米づくりの体験学習</td> </tr> <tr> <td data-bbox="504 407 635 506">西谷小</td> <td data-bbox="635 407 1038 506">地元のボランティア活動をされている方との交流会</td> </tr> <tr> <td data-bbox="504 506 635 604">重信中</td> <td data-bbox="635 506 1038 604">市内及び周辺地域の事業所での職場体験</td> </tr> <tr> <td data-bbox="504 604 635 703">川内中</td> <td data-bbox="635 604 1038 703">市内及び周辺地域の事業所での職場体験</td> </tr> </table>	川上小	校区内の高齢者施設利用者との交流会	東谷小	地元の人と交流しながら、米づくりの体験学習	西谷小	地元のボランティア活動をされている方との交流会	重信中	市内及び周辺地域の事業所での職場体験	川内中	市内及び周辺地域の事業所での職場体験		
川上小	校区内の高齢者施設利用者との交流会												
東谷小	地元の人と交流しながら、米づくりの体験学習												
西谷小	地元のボランティア活動をされている方との交流会												
重信中	市内及び周辺地域の事業所での職場体験												
川内中	市内及び周辺地域の事業所での職場体験												
<p>(3) 緑の少年隊事業 (決算額： 80 千円)</p>	<p>上林小学校と西谷小学校の緑の少年隊が、緑化活動や奉仕活動に取り組み、活動を通して緑の大切さを学ぶとともに、ボランティア精神の向上に努めました。</p> <p>[上林ささゆり緑の少年隊] 隊員数 20 名 (3~6 年生) 主な活動 ・地域の公園や通学路等のボランティア清掃、学校林の下草刈り ・環境ポスターの製作・貼り替え ・しいたけ植菌活動 ・サツマイモ苗植え、掘り など</p> <p>[西谷みどりの少年隊] 隊員数 27 名 (4~6 年生) 主な活動 ・路側帯の整備活動 ・イヨアブラギクの移植 ・森林体験教室 ・竹炭焼き など</p>	4	<p>長年にわたり学校・保護者・地域が一体となり、森林教室での体験活動等を通じて、児童がお互いに助け合いながら自然や森林の大切さを学び、ふるさとへの愛着と心豊かな感受性を育むことができました。</p> <p>また、環境学習の推進にも大変効果的の事業となっています。</p>										

<p>(4) 東温市水泳記録会、陸上記録会の開催 (決算額：1,193千円)</p>	<p>体育・スポーツの振興と児童の体力向上を図るため、水泳記録会及び陸上記録会を実施し、大会参加に係る交通費の補助を行いました。</p> <p>〔市水泳記録会〕</p> <table border="1" data-bbox="512 454 1027 600"> <tr> <td>実施日</td> <td>令和元年 7月23日(火)</td> </tr> <tr> <td>場 所</td> <td>東温市立川上小学校プール</td> </tr> <tr> <td>参加者</td> <td>児童 184人</td> </tr> </table> <p>〔市陸上記録会〕</p> <table border="1" data-bbox="512 651 1027 797"> <tr> <td>実施日</td> <td>令和元年 10月10日(木)</td> </tr> <tr> <td>場 所</td> <td>ニジニアスタジアム</td> </tr> <tr> <td>参加者</td> <td>児童 397人</td> </tr> </table> <p>〔県陸上記録会〕</p> <table border="1" data-bbox="512 848 1027 994"> <tr> <td>実施日</td> <td>令和元年 11月11日(月)</td> </tr> <tr> <td>場 所</td> <td>ニジニアスタジアム</td> </tr> <tr> <td>参加者</td> <td>児童 34人</td> </tr> </table>	実施日	令和元年 7月23日(火)	場 所	東温市立川上小学校プール	参加者	児童 184人	実施日	令和元年 10月10日(木)	場 所	ニジニアスタジアム	参加者	児童 397人	実施日	令和元年 11月11日(月)	場 所	ニジニアスタジアム	参加者	児童 34人	<p>3</p>	<p>各種記録会では、児童の競技に取り組む意欲が高まり、技能・体力の向上が図られるとともに、陸上運動等の普及につながっています。</p> <p>また、スポーツを通じた市内の学校間の交流の場でもあることから、今後も継続に努めていきます。</p>
実施日	令和元年 7月23日(火)																				
場 所	東温市立川上小学校プール																				
参加者	児童 184人																				
実施日	令和元年 10月10日(木)																				
場 所	ニジニアスタジアム																				
参加者	児童 397人																				
実施日	令和元年 11月11日(月)																				
場 所	ニジニアスタジアム																				
参加者	児童 34人																				

【学識経験者意見】

東温市は「坊っちゃん劇場」が設置されているという芸術に恵まれた環境にあり、この利点を大いに生かし、劇場で活躍する俳優を小・中学校に招いて実際に演技指導を受ける取組を行っています。このような機会は児童生徒にとって忘れられない貴重な体験となっており、豊かな情操や感性を育むことに大きく役立っていると言えます。

特色ある学校づくり事業では、地域の人材が大いに役立てられ、児童生徒の豊かな感性、社会的な人間性等を育むのに非常に効果的です。特に中学校では5日間の職場体験活動を行うようになり、東温市及び周辺地域の事業所には大変お世話になっています。生徒たちは職業に対して大きな学びを得ることができています。しかし、このような活動を計画、運営していくためには、事前の周到な準備、安全面の配慮、活動のまとめなど、細かい配慮が必要です。教職員の負担が軽減されるよう、配慮をお願いします。

上林小学校、西谷小学校では緑の少年隊の活動が継続して行われ、地域に根付いた息の長い地道な取組となっています。この活動は環境教育の推進にも大変効果的であり、今後も充実した活動になることを期待します。

東温市内の小学校では、水泳・陸上の各記録会が行われ、日頃の練習成果を発揮するよい機会となっています。記録会は児童の技能・体力の向上のみならず、学校間の交流の場としての役割も果たしているため、今後も児童の健康状態に十分配慮して継続してほしいと思います。

重点施策 7	特別支援教育の充実
--------	-----------

対象事業	事業の実施状況	評価	自己評価																																			
(1) 学校生活支援員の配置の拡充 (決算額： 61,577 千円)	学校生活や学習面で配慮を要する児童生徒の支援を行うために、36人の学校生活支援員を配置しました。 〔配置状況〕 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">学校名</th> <th colspan="2">配置人数</th> </tr> <tr> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>北吉井小学校</td><td>6人</td><td>6人</td></tr> <tr><td>南吉井小学校</td><td>7人</td><td>8人</td></tr> <tr><td>拝志小学校</td><td>2人</td><td>3人</td></tr> <tr><td>上林小学校</td><td>1人</td><td>1人</td></tr> <tr><td>川上小学校</td><td>5人</td><td>5人</td></tr> <tr><td>東谷小学校</td><td>1人</td><td>1人</td></tr> <tr><td>西谷小学校</td><td>3人</td><td>3人</td></tr> <tr><td>重信中学校</td><td>5人</td><td>5人</td></tr> <tr><td>川内中学校</td><td>3人</td><td>4人</td></tr> <tr><td>計</td><td>33人</td><td>36人</td></tr> </tbody> </table>	学校名	配置人数		平成30年度	令和元年度	北吉井小学校	6人	6人	南吉井小学校	7人	8人	拝志小学校	2人	3人	上林小学校	1人	1人	川上小学校	5人	5人	東谷小学校	1人	1人	西谷小学校	3人	3人	重信中学校	5人	5人	川内中学校	3人	4人	計	33人	36人	4	学校生活支援員の増員により、配慮を要する児童生徒の学校生活における補助、介助、安全確保など、一人ひとりに応じたきめ細やかな支援を行うことで、更に特別支援教育・個別生活支援・少人数指導を充実させることができました。
学校名	配置人数																																					
	平成30年度	令和元年度																																				
北吉井小学校	6人	6人																																				
南吉井小学校	7人	8人																																				
拝志小学校	2人	3人																																				
上林小学校	1人	1人																																				
川上小学校	5人	5人																																				
東谷小学校	1人	1人																																				
西谷小学校	3人	3人																																				
重信中学校	5人	5人																																				
川内中学校	3人	4人																																				
計	33人	36人																																				
(2) 特別支援教育研究会・講演会の開催 (決算額： 140 千円)	保育所（園）、幼稚園、小・中学校の教職員に加え、子育て支援・特別支援教育関係者を対象とした研究会や講演会を開催しました。 〔開催実績〕 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>研究会・講演会</th> <th>実施回数</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>子育て支援研究会</td><td>5回</td><td>250人</td></tr> <tr><td>教職員研究会</td><td>1回</td><td>178人</td></tr> <tr><td>生活支援員研究会</td><td>1回</td><td>52人</td></tr> <tr><td>講演会</td><td>4回</td><td>219人</td></tr> <tr><td>計</td><td>11回</td><td>699人</td></tr> </tbody> </table>	研究会・講演会	実施回数	参加人数	子育て支援研究会	5回	250人	教職員研究会	1回	178人	生活支援員研究会	1回	52人	講演会	4回	219人	計	11回	699人	3	研究会及び講演会を開催することにより、教職員等の子育て支援・特別支援教育に関する理解を深め、幼児児童生徒一人ひとりに応じた、きめ細やかな支援を行うことができました。																	
研究会・講演会	実施回数	参加人数																																				
子育て支援研究会	5回	250人																																				
教職員研究会	1回	178人																																				
生活支援員研究会	1回	52人																																				
講演会	4回	219人																																				
計	11回	699人																																				

<p>(3) 巡回相談・教育相談事業の充実 (決算額： 1,211 千円)</p>	<p>巡回相談員が保育所(園)、幼稚園、小・中学校を訪問し、望ましい指導方法を教職員等と一緒に考えるなど、支援体制の整備及び充実を図りました。</p> <p>〔巡回相談実施状況〕</p> <table border="1" data-bbox="507 450 995 748"> <thead> <tr> <th>学校等種別</th> <th>実施回数</th> <th>相談人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>保育所</td> <td>17回</td> <td>64人</td> </tr> <tr> <td>幼稚園</td> <td>13回</td> <td>36人</td> </tr> <tr> <td>小学校</td> <td>15回</td> <td>57人</td> </tr> <tr> <td>中学校</td> <td>4回</td> <td>9人</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>49回</td> <td>166人</td> </tr> </tbody> </table> <p>〔教育相談実施状況〕</p> <table border="1" data-bbox="507 792 995 1043"> <thead> <tr> <th></th> <th>実施日</th> <th>相談人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第1回</td> <td>7月24、25、29日</td> <td>33人</td> </tr> <tr> <td>第2回</td> <td>10月30、31、11月1日</td> <td>15人</td> </tr> <tr> <td>臨時</td> <td>5月7日 他</td> <td>7人</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td>55人</td> </tr> </tbody> </table>	学校等種別	実施回数	相談人数	保育所	17回	64人	幼稚園	13回	36人	小学校	15回	57人	中学校	4回	9人	計	49回	166人		実施日	相談人数	第1回	7月24、25、29日	33人	第2回	10月30、31、11月1日	15人	臨時	5月7日 他	7人	計		55人	<p>4</p> <p>巡回相談は、専門的な知識をもつ相談員が教育現場を訪問し教職員等に子どもの理解や支援方法等について実践的な指導、助言を行うことで、配慮を要する幼児児童生徒の適切な支援につながりました。</p> <p>教育相談事業は、支援を要する児童生徒及び保護者と面談することで状態を把握し、教育的ニーズに的確に対応し、個に応じた適切な指導、助言を行うことにより、子どもたちのよりよい学校生活の支援及び望ましい学びの場の決定につなげることができました。</p>
学校等種別	実施回数	相談人数																																	
保育所	17回	64人																																	
幼稚園	13回	36人																																	
小学校	15回	57人																																	
中学校	4回	9人																																	
計	49回	166人																																	
	実施日	相談人数																																	
第1回	7月24、25、29日	33人																																	
第2回	10月30、31、11月1日	15人																																	
臨時	5月7日 他	7人																																	
計		55人																																	
<p>【学識経験者意見】</p> <p>東温市では学校生活支援員の配置が拡充されており、児童生徒一人ひとりに応じたきめ細かい指導ができるように配慮されています。学校生活支援員の教育活動に果たす役割は非常に大きく、教職員と協力しながら児童生徒が個に応じた生活や学習ができるよう力を尽くしています。より効果的な取組にするために、教職員と学校生活支援員、学校生活支援員どうしのコミュニケーションや情報交換を密にすることが大切になると思います。</p> <p>また、東温市として特別支援教育研修会や講演会が実施され、教職員の知識やスキルの向上に役立てられました。</p> <p>巡回相談では、専門的な知識を持つ相談員が教育現場を訪問して、教職員に支援が必要な子どもの理解や支援方法について指導助言が行われました。教育相談では相談員が支援を要する子ども及び保護者と面談することを通して、よりよい学校生活の支援及び望ましい学びの場の決定につながっています。今後も一人ひとりの児童生徒を正しく理解し、適切な支援の在り方、望ましい学びの場について十分検討していただくよう願います。</p>																																			

重点施策 8	教職員の資質・能力の向上
--------	--------------

対象事業	事業の実施状況	評価	自己評価
(1) 学力向上、いじめ・不登校等に対応できる教職員の研修の充実 (決算額: 7千円)	東温市いじめSTOP子ども会議に合わせて市内小・中学校の全教職員を対象に児童生徒理解と生徒指導について研修会（VTR視聴後ワークショップ活動）を開催しました。 実施日 令和元年8月7日(水) 会場 川内公民館 参加者 200人	3	VTR視聴後の分科会での能動的な話し合い活動を通じて、いじめの未然防止やいじめを認知した場合の対処方法について教職員が共通理解を図ることができました。
(2) QU調査の実施と効果的な活用 (決算額: 1,395千円)	よりよい学校生活と友達づくりのためのアンケート（Hyper-QU）、のたのしい学校生活を送るためのアンケート（Q-U）、を市内全ての小・中学校で実施し、分析された調査結果をもとに児童生徒一人ひとりについて理解するとともに学級集団の状態を把握し、校内研修会等で教職員が情報共有、共通理解に努め、温かく好ましい学級集団の形成と人間関係づくりに取り組みました。	3	悩みを抱える児童生徒の早期発見、いじめの未然防止やよりよい学級づくりに有効であり、学級集団の状況を把握・分析して、悩みを抱える児童生徒の対応につながりました。 今後も更に調査結果の分析力を高め、児童生徒の理解を図り、充実した指導により一層の効果をあげることができるよう努めていきます。

<p>(3) 東温市教職員研修会を通じた指導力の向上 (決算額： — 千円)</p>	<p>テーマごとに分かれて授業公開、研究協議、指導案づくり、レポート作成等昨年度まで行ってきた内容の発表を行いました。</p> <p>実施日・会場・内容 令和元年10月28日(月) 重信中学校 防災教育部会、見方・考え方部会、プログラミング教育部会、道徳教育部会と部会を分けて研修してきた内容を発表し、研究協議を行った。 その後、愛媛大学教授より新学習指導要領を中心に講演していただいた。 参加者 200人</p>	<p>3</p>	<p>指導案づくりやレポート作成を通して、教職員の指導力・授業力の向上を図ることができ、同じテーマで研究してきた内容を発表し協議する中で、新学習指導要領実施に向けての確かな指導力の向上につながってきたと考えています。</p> <p>講演の内容も分かりやすく若年教員にとっても身になるものとなりました。</p>
------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

【学識経験者意見】

現在、教職員に求められる資質・能力は多方面に渡り、期待値もどんどん上がっていると思います。その中でもいじめに対応する能力の向上は、喫緊の課題と言えます。

東温市では、児童生徒が参加する「いじめSTOP会議」を実施し、その後教職員の研修が行われました。研修会について、教職員がいじめ問題を自分事としてとらえ、緊張感を持って解決方法を考えるような研修となるよう期待します。

また、市内すべての小・中学校でQ-UやHyper-QUが実施され、児童生徒一人ひとりについて正しく理解し、よりよい学級をつくるために効果をもたらしました。その際、結果を全教職員で共有することが大切です。教育相談や日記指導等を通して、子どもの抱える悩みを解決する方法を探っていくこと、子どもを多面的に理解し、多くの教職員で支える体制をつくることを目指してほしいと思います。

東温市教職員研修会では、2年間を通じてテーマごとに分かれて各自が研究してきた成果を発表し、参加者全員で共有することができました。この研修を通して各教職員が自主的に研究を推進することができ、効果的であったと思います。

今後も、教職員の確かな指導力の向上を目指し、互いに差切磋琢磨し合えるような研修会となることを期待します。

重点施策 9	学校給食の充実と食育の推進
--------	---------------

対象事業	事業の実施状況	評価	自己評価
<p>(1) 特色ある給食の提供と食育の推進 (決算額： 81 千円)</p>	<p>小学生とその家族を対象に「ふれあいスクールランチコンテスト' 19 IN 東温」(第2回目)を開催し、児童が考えたメニュー(8品目)を学校給食に取り入れたり、成長期の子ども達に必要な栄養をとるための新メニューの開発を行ったりするなど、学校給食の充実とともに、食育を推進することができました。</p> <p>また、愛媛県だけでなく、全国各地の郷土料理や、子どもの日・七夕・十五夜・秋祭り等の行事食のほか、旬の野菜や魚を使った献立を積極的に取り入れました。</p> <p>食育だよりや給食放送等で、行事食の意義、地産地消の推進など、自然や生活との関わり等について紹介しました。</p> <p>食を選択できる力を身に付けることを目的に、7月と12月にはセレクト給食を実施しました。</p>	3	<p>小学生親子による「ふれあいスクールランチコンテスト」受賞作のメニュー化や、中学生と調理員で考案したメニューなど、子ども達が自ら食にかかわる実感を持たせるとともに、学校給食の充実にも寄与できるなど多くの成果を上げることができました。</p> <p>ただし、同コンテストのエントリーがやや少なく、事前告知(P R)の必要性があると考えられます。</p>
<p>(2) 地域に根ざした学校給食の推進 (決算額： 11 千円)</p>	<p>施設見学で、児童や園児が調理作業を見たり、給食ができるまでの話を聞いたり、模擬体験したりすることによって、給食に関わる人々への思いや苦勞を理解し、感謝の気持ちを育み、食の大切さを持てるよう働きかけをしました。</p> <p>また、高齢者の見学も受け入れるなど、世代を問わず学校給食の大切さを啓発しました。</p> <p>さくら市場給食部会の生産者及び調理員と児童との交流給食会を実施しました。</p>	4	<p>栽培や収穫等を体験し、生産者や調理員と関わることで、食と食に関わる人々への感謝と思いやりを深め、食の大切さを伝えることができました。</p> <p>児童がプロスポーツ選手とスポーツでふれあい、給食を食べる機会をつくることで、コミュニケーション能力の向上に取り組むこと</p>

	<p>児童生徒を対象に、学校給食に使用する青パパイヤの栽培や高校生も加わり、ケールの植え付け体験を実施しました。</p> <p>また、愛媛を拠点とするプロスポーツ選手とのふれあい給食会を実施しました。</p> <p>[学校給食センター施設見学・試食]</p> <p>南吉井小学校2年生：111人 北吉井小学校3年生：87人 川上小学校2年生：73人 西谷小学校1・2年生：14人 東谷幼稚園・保護者：35人 北吉井幼稚園：14人 双葉保育所年長児：39人 川上幼稚園：26人 川内保育園：22人 拝志・上林保育所：34人 南吉井小学校PTA：20人 川内中学校PTA：8人 北吉井幼稚園PTA：18人 その他：86人</p> <p>[職場体験]</p> <p>重信中学校2年生：8人</p> <p>[ふれあい給食会実施校]</p> <p>愛媛マンダリンパイレーツ 上林小学校訪問 愛媛FC 川上小学校訪問</p> <p>[食育講座]</p> <p>牛乳（らくれん・酪農家・県畜産課） 南吉井小学校2年生 甘とろ豚（県ブランド戦略課・県畜産課） 南吉井小学校4年生</p>	<p>ができました。</p>
--	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------

<p>(3) 地元企業と連携した地産地消の推進 (決算額： — 千円)</p>	<p>さくら市場給食部会との連携により地場産物の給食への積極利用を行うとともに、旬の食材を大量に冷凍加工するなど、地域農業の振興はもとより、通年で使用可能な農産物の種類を増やすよう努めました。</p> <p>また、地産地消通信による情報発信のほか、献立表には食材の産地を表記し周知するなど、「地産地消の見える化」を図りました。</p> <p>[地場産物活用状況]</p> <table border="1" data-bbox="507 786 1002 936"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>県内産</td> <td>99.0%</td> <td>98.0%</td> </tr> <tr> <td>(東温市産)</td> <td>(44.6%)</td> <td>(49.7%)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(令和元年度県内産使用率の県平均 42.3%)</p>		平成30年度	令和元年度	県内産	99.0%	98.0%	(東温市産)	(44.6%)	(49.7%)	<p>4</p>	<p>さくら市場給食部会による地元農産物の取り扱いが年々増え、旬の時期の農産物の冷凍加工など企業との連携も進めることで、地産地消率も高水準となっており、市内企業との協業により東温市オリジナルのプライベートブランドの数も増えました。</p>
	平成30年度	令和元年度										
県内産	99.0%	98.0%										
(東温市産)	(44.6%)	(49.7%)										

【学識経験者意見】

学校給食によって学校に行く意欲や、授業に取り組む意欲の向上が図られること、また、園児・児童・生徒にとって、学校の時間割の中でも、一番人気の高い給食であることを考えると、食の大切さを伝えることはとても重要です。それに加えて、食を選択できる力を身に着けるといことは、新学習指導要領にも掲げられている「主体的・対話的で深い学び」を実践できる先進的な取組だと考えられるため、これからもより一層の推進を望みます。

食における季節感、郷土料理などは食育を推進していくにおいて大切な要素だと考えます。愛媛県のみならず、全国の郷土料理に取り組む姿勢は、とても素晴らしいと感じます。ICTを活用すれば、その土地まで行かなくても郷土料理について詳しく知ることが可能であるので、ICTを活用しながら全国のみならず、全世界の郷土料理への取組をさらに進めていただきたい。

また、学校給食センターの施設見学や、プロスポーツ選手とのふれあい給食会というのは、大切な取組だと思うため、令和元年度はとても充実していると考えます。しかし、昨今の新型コロナウイルス感染症の影響で、見学や交流ということだけでなく、食事時間の会話までも制限されている状況となっています。人の親睦を深めるための大切な手段である「会食」を通しての交流という文化が、この状況下では実施が非常に困難となっています。「食の安全」という一番大切な部分を遵守した上で、東温市の給食が都市部と異なり、簡易給食になることなく、美味しく、また量も充実した給食の提供を続けていただいていることには、心から敬意を表します。これからも新型コロナウイルス感染症の終息が見通せない状況下、ご苦労も大変多いと思われませんが、子どもたちが食べたくなる、楽しみにしている給食の提供を継続していただきたいと心から願います。その点において、冷凍加工の技術を使用していくことは有益な手段だと思います。また、民間企業が取り入れている「契約農家による栽培」などを参考にすること

も有効だと考えます。東温市産の食材が、安心安全であるということが前提条件にはなりますが、給食センターでは、大量の食材を限られた時間で調理するということを考えれば、品質や規格をある一定基準以上の物に統一するということも、同時に考えていかなければならない課題だと考えます。

重点施策 10	いじめ・不登校等への組織的対応
---------	-----------------

対象事業	事業の実施状況	評価	自己評価																		
(1) 東温市いじめ防止基本方針の具体性のある見直し (決算額: — 千円)	<p>「東温市いじめ防止等のための基本方針」に基づき、関係者が連携を図りながら、いじめの未然防止、早期発見、早期解決のための取組を総合的かつ効果的に推進しました。</p> <p>また、基本方針に関して国、県や他市町から情報収集し、見直しについて検討しました。</p> <p>〔不登校・いじめ認知の推移〕</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">年 度</th> <th style="width: 30%;">不登校児童生徒数</th> <th style="width: 50%;">いじめ認知件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成 27 年度</td> <td>20 人</td> <td>23 件</td> </tr> <tr> <td>平成 28 年度</td> <td>28 人</td> <td>99 件</td> </tr> <tr> <td>平成 29 年度</td> <td>31 人</td> <td>88 件</td> </tr> <tr> <td>平成 30 年度</td> <td>28 人</td> <td>84 件</td> </tr> <tr> <td>令和元年度</td> <td>32 人</td> <td>66 件</td> </tr> </tbody> </table> <p>※不登校児童生徒数については、年間 30 日以上の欠席者</p>	年 度	不登校児童生徒数	いじめ認知件数	平成 27 年度	20 人	23 件	平成 28 年度	28 人	99 件	平成 29 年度	31 人	88 件	平成 30 年度	28 人	84 件	令和元年度	32 人	66 件	3	<p>いじめを絶対に見逃さないという意識を持ち、児童生徒が悩み事を相談できる体制づくりに努め、事前に対処することで、前年度より認知件数が減ってきており、いじめの未然防止と解消に向けての手立てが図られていると考えられます。</p> <p>不登校の児童生徒数については、中学校では減少（24 人⇒23 人）していますが、小学校では増加（4 人⇒9 人）しており、全体的に昨年度よりも増加しています。スクール・ソーシャル・ワーカーの活用や相談体制の拡充、そして適応指導教室との連携が大きなカギになると考えます。</p> <p>引き続き、いじめの未然防止、早期発見、対処等の取組について組織として実効的に対応できるように基本方針の見直しと教員のスキル向上に努めていきます。</p>
年 度	不登校児童生徒数	いじめ認知件数																			
平成 27 年度	20 人	23 件																			
平成 28 年度	28 人	99 件																			
平成 29 年度	31 人	88 件																			
平成 30 年度	28 人	84 件																			
令和元年度	32 人	66 件																			

<p>(2) ハートなんでも相談員の配置及び活用 (決算額: 4,660千円)</p>	<p>小学校(大規模校)、川内中学校にそれぞれ1名及び重信中学校に2名を配置し、いじめ・不登校などの悩みを抱える児童生徒の支援に取り組みました。小規模な小学校への対応として、スクール・ソーシャル・ワーカーが各学校を訪問し相談を実施しました。</p> <p>[相談件数]</p> <table border="1" data-bbox="507 645 995 943"> <thead> <tr> <th>学校名</th> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>北吉井小学校</td> <td>810件</td> <td>853件</td> </tr> <tr> <td>南吉井小学校</td> <td>637件</td> <td>470件</td> </tr> <tr> <td>川上小学校</td> <td>448件</td> <td>579件</td> </tr> <tr> <td>重信中学校</td> <td>1,097件</td> <td>1,294件</td> </tr> <tr> <td>川内中学校</td> <td>869件</td> <td>813件</td> </tr> </tbody> </table>	学校名	平成30年度	令和元年度	北吉井小学校	810件	853件	南吉井小学校	637件	470件	川上小学校	448件	579件	重信中学校	1,097件	1,294件	川内中学校	869件	813件	<p>3</p> <p>不登校や、教室に行きづらい傾向にある児童生徒等の未然防止、早期発見及び解決を図るため、児童生徒、保護者及び教職員の悩みや相談に丁寧に応じることで、不安を解消するとともに、児童生徒の状況の改善に向け、学校や家庭と連携しながら取り組むことができました。</p>
学校名	平成30年度	令和元年度																		
北吉井小学校	810件	853件																		
南吉井小学校	637件	470件																		
川上小学校	448件	579件																		
重信中学校	1,097件	1,294件																		
川内中学校	869件	813件																		

【学識経験者意見】

「東温市いじめ防止等のための基本方針」に基づき、いじめ防止に向け、東温市の小・中学校では地道に取り組んできました。そのため、いじめの認知件数は平成29年度以降、徐々に減少していますが、現状に甘んじることなく、一人ひとりの子どもが苦悩や苦痛を抱えていないかを常に点検することが必要です。そして、解決のためには関係諸機関との連携を十分図り、組織として迅速・適切に対応することが求められます。

不登校児童生徒については、一人ひとりに寄り添い、正しく理解しようとする教職員の姿勢が求められます。焦ることなく、児童生徒とのつながりを保つことが何より大切です。今年度から東温市に適応指導教室が設置され、相談の機会と場が保障されるようになりました。学校と連携を図りながら、児童生徒の健全な成長が保障されることを願います。

ハートなんでも相談員は、不登校や教室に行きづらい傾向にある児童生徒や保護者及び関係する教職員の悩みや相談に丁寧に応じることにより、状況の改善を目指しています。児童生徒の状況が改善されるためには、学校や家庭とのコミュニケーション、一人ひとりの児童生徒に応じた対応が必要です。

また、スクール・ソーシャル・ワーカーは、家庭の状況を正しく把握し、必要な情報を学校に提供して児童生徒を見守り、育てていく役割があります。ハートなんでも相談員とも協力して多方面から子どもを支援していくことが求められます。

各機関との協力体制を整え、それぞれが役割を果たして、児童生徒の健全育成を目指して取り組んでいくことを期待します。

対象事業	事業の実施状況	評価	自己評価																								
<p>(1) 補導活動の充実と有害環境対策の推進 (決算額： 547 千円)</p>	<p>市が委嘱した64名の地域推薦や小中学校の生徒指導主事等で構成する補導委員により、年間を通して補導活動や不良図書回収などの環境浄化活動を実施しました。</p> <p>また、少年健全育成推進協議会や青少年問題等協議会と連携を図り、情報交換を行いました。</p> <p>〔補導活動の状況〕</p> <table border="1" data-bbox="507 797 1000 1189"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>年間補導回数</td> <td>34回</td> <td>19回</td> </tr> <tr> <td>延べ活動人数</td> <td>730人</td> <td>343人</td> </tr> <tr> <td>不良図書回収</td> <td>752冊</td> <td>520冊</td> </tr> <tr> <td>内訳(不良図書)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> (一般図書)</td> <td>351冊</td> <td>143冊</td> </tr> <tr> <td>(ビデオ・DVD)</td> <td>162本</td> <td>205本</td> </tr> <tr> <td>(その他)</td> <td>0部</td> <td>0部</td> </tr> </tbody> </table>		平成30年度	令和元年度	年間補導回数	34回	19回	延べ活動人数	730人	343人	不良図書回収	752冊	520冊	内訳(不良図書)			(一般図書)	351冊	143冊	(ビデオ・DVD)	162本	205本	(その他)	0部	0部	3	<p>天候不良や年度後半の新型コロナウイルス感染防止のため、補導回数、活動人数が制限されましたが、活動方法を工夫しながら定期的に補導活動を行い、不良行為や犯罪の防止に努めていきます。</p> <p>また、少年健全育成推進協議会等の関係機関と連携を図りながら、意見交換や情報共有を行い、非行防止等に取り組むことで、青少年の健全育成の推進に貢献しています。</p>
	平成30年度	令和元年度																									
年間補導回数	34回	19回																									
延べ活動人数	730人	343人																									
不良図書回収	752冊	520冊																									
内訳(不良図書)																											
(一般図書)	351冊	143冊																									
(ビデオ・DVD)	162本	205本																									
(その他)	0部	0部																									
<p>(2) 教育相談活動の充実 (決算額： 4,655 千円)</p>	<p>中央公民館、川内公民館にそれぞれ1名の教育相談員を配置し、いじめ・不登校等に関する相談を受け、内容に応じて関係機関と連携を図り、的確な対応に努めました。</p> <p>〔相談件数〕</p> <table border="1" data-bbox="507 1503 1000 1800"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>来所相談</td> <td>25件</td> <td>31件</td> </tr> <tr> <td>電話相談</td> <td>28件</td> <td>33件</td> </tr> <tr> <td>訪問相談</td> <td>2件</td> <td>4件</td> </tr> <tr> <td>メール相談</td> <td>4件</td> <td>0件</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>59件</td> <td>68件</td> </tr> </tbody> </table>		平成30年度	令和元年度	来所相談	25件	31件	電話相談	28件	33件	訪問相談	2件	4件	メール相談	4件	0件	計	59件	68件	3	<p>昨年と比較して来所電話、訪問相談件数が増加しました。複雑・多様化する相談に対応することができました。</p> <p>引き続き相談体制の充実を図り、関係機関と連携しながら適切な指導に努めていきます。</p>						
	平成30年度	令和元年度																									
来所相談	25件	31件																									
電話相談	28件	33件																									
訪問相談	2件	4件																									
メール相談	4件	0件																									
計	59件	68件																									

【学識経験者意見】

(1) 補導委員による補導活動は、地域住民の方々によって支えられていることを考えると、とても有意義な活動です。新型コロナウイルス感染防止対策のために補導活動の実施が難しくなったことはやむを得ないと考えますが、新型コロナウイルス感染症の終息が見通せない状況下においては、補導活動が停滞や停止することは東温市という地域にとって大きな損失になると思われまます。これを機会にして、改めて補導活動のやり方の見直しなどを考えてみても良いのではないかと、思われまます。

(2) 教育相談活動の充実では、中央公民館、川内公民館にそれぞれ1名の教育相談員を配置しており、今後においても関係機関との連携を進めながらそれぞれの問題解決のきっかけとなるように努力していただきたいと思いまます。

また、個人情報保護などの問題があるとは思われまますが、共通のクラウドシステムやサーバーを利用した、共有システムやプラットフォームで、関係機関と情報をオンタイムで共有するというこも、迅速な解決を図る上において必要不可欠だと考えまます。加えて最近の「ネット・SNSを利用したいじめや不登校といった問題の増加」を踏まえ、SNSへの書き込み等に対応するための教職員向けの研修の充実も必要だと考えられまます。

対象事業	事業の実施状況	評価	自己評価																																																																															
(1) 家庭教育学級の開催 (決算額： 700 千円)	<p>各学校・幼稚園に家庭教育学級運営委員会を設け、それぞれが家庭の在り方を見つめ直し、基本的なしつけや心の教育、家族の絆を深めることなど、家庭教育力の向上を図るための学習を実施しました。</p> <p>〔実施状況〕</p> <table border="1" data-bbox="491 701 983 1487"> <thead> <tr> <th rowspan="2">学級名</th> <th colspan="2">平成 30 年度</th> <th colspan="2">令和元年度</th> </tr> <tr> <th>回数</th> <th>参加人数</th> <th>回数</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>北吉井小</td><td>4</td><td>76</td><td>4</td><td>76</td></tr> <tr><td>南吉井小</td><td>4</td><td>101</td><td>3</td><td>70</td></tr> <tr><td>拝志小</td><td>4</td><td>310</td><td>4</td><td>366</td></tr> <tr><td>上林小</td><td>6</td><td>249</td><td>6</td><td>327</td></tr> <tr><td>川上小</td><td>3</td><td>50</td><td>3</td><td>85</td></tr> <tr><td>東谷小</td><td>5</td><td>323</td><td>5</td><td>257</td></tr> <tr><td>西谷小</td><td>3</td><td>135</td><td>2</td><td>19</td></tr> <tr><td>重信中</td><td>4</td><td>862</td><td>4</td><td>871</td></tr> <tr><td>川内中</td><td>5</td><td>656</td><td>4</td><td>656</td></tr> <tr><td>重信幼</td><td>4</td><td>212</td><td>4</td><td>175</td></tr> <tr><td>北吉井幼</td><td>5</td><td>151</td><td>4</td><td>74</td></tr> <tr><td>川上幼</td><td>5</td><td>242</td><td>4</td><td>55</td></tr> <tr><td>東谷幼</td><td>5</td><td>124</td><td>4</td><td>82</td></tr> <tr><td>西谷幼</td><td>3</td><td>58</td><td>3</td><td>68</td></tr> </tbody> </table>	学級名	平成 30 年度		令和元年度		回数	参加人数	回数	参加人数	北吉井小	4	76	4	76	南吉井小	4	101	3	70	拝志小	4	310	4	366	上林小	6	249	6	327	川上小	3	50	3	85	東谷小	5	323	5	257	西谷小	3	135	2	19	重信中	4	862	4	871	川内中	5	656	4	656	重信幼	4	212	4	175	北吉井幼	5	151	4	74	川上幼	5	242	4	55	東谷幼	5	124	4	82	西谷幼	3	58	3	68	3	<p>家庭教育学級の参加者数は、小学校の場合、比較的小規模校が参加者数の多い傾向が見られます。</p> <p>また、実施回数が前年度と比較して減少している学校は、新型コロナウイルスの影響によるもので、年度末に開催予定であった合同の意見交換会も中止となりました。</p> <p>今後は、各学校・幼稚園に設置されている家庭教育学級運営委員会を通じた特色ある活動を支援しながら、家庭における教育力の向上を目指します。</p>
学級名	平成 30 年度		令和元年度																																																																															
	回数	参加人数	回数	参加人数																																																																														
北吉井小	4	76	4	76																																																																														
南吉井小	4	101	3	70																																																																														
拝志小	4	310	4	366																																																																														
上林小	6	249	6	327																																																																														
川上小	3	50	3	85																																																																														
東谷小	5	323	5	257																																																																														
西谷小	3	135	2	19																																																																														
重信中	4	862	4	871																																																																														
川内中	5	656	4	656																																																																														
重信幼	4	212	4	175																																																																														
北吉井幼	5	151	4	74																																																																														
川上幼	5	242	4	55																																																																														
東谷幼	5	124	4	82																																																																														
西谷幼	3	58	3	68																																																																														

<p>(2) 文化活動推進事業 (決算額： 800 千円)</p>	<p>市民を対象に、豊かな心づくりと地域文化の振興を図るため、東温市民大学実行委員会へ委託して市民大学を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 6月30日（日） 坊っちゃん劇場 ・ 講演：「別子銅山先哲ふたり」 横井 邦明 専門員 (新居浜市教育委員会 文化振興課) ・ 観劇：ミュージカル『瀬戸内行進曲』 ・ 受講者：427人 <p>市民や文化団体の発表の場として、文化協会の主催により、文化祭を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 11月2日（土） ナイトフェスティバル（坊っちゃん劇場） 内容：日本語で聴くオペラアリア 「闘牛士の歌、私の愛しいお父様」 ：魅惑の落語オペラ 「寿限無、小唄唄」 来場者：約450人 ・ 11月1日（金）～3日（日） 重信会場（中央公民館） 来場者：約1,500人 ・ 11月8日（金）～10日（日） 川内会場（川内公民館） 来場者：約500人 	<p>3</p>	<p>市民大学は、例年多くの受講者が参加し、市民の文化に対する関心の高さが伺えます。</p> <p>また、文化協会が主催する文化祭も、協会員だけでなく、児童・生徒や一般の方からの作品出展で、例年を上回る賑わいを見せました。</p> <p>しかしながら、市民大学の委託先であり、文化祭の主催者でもある文化協会の高齢化が進んでいることから、運営方法の抜本的な見直し等も検討しながら、地域の文化活動を支える必要性を感じています。</p>
---------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

(3) 学校・家庭・地域連携推進事業の推進

(決算額: 1,370千円)

次代の東温市を担う青少年に豊かな心と生きる力を育み、心身ともにたくましい人間として成長していくことができるよう、体験学習を中心としたわんぱく広場及び放課後わくわく教室を実施しました。

〔重信わんぱく広場・川内わんぱく広場〕

回	開催内容	実施場所
1	川内開講式	川内公民館
2	重信開講式	中央公民館
3	合同なめがねマーカーキップ	滑川地区
4	川内木工体験教室	川内公民館
5	重信木工体験教室	中央公民館
6	川内ペットボトルロケット教室	川内公民館
7	重信ペットボトルロケット教室	中央公民館
8	合同ロゴマーク作り	中央公民館
9	合同お菓子作り&商い体験	中央、川内公民館
10	防災イキガキ	防災センター
11	合同エネルギー講座	川内公民館
12	合同カーリング体験	イヨテツスポーツ
13	川内郷土料理教室	川内公民館

〔放課後わくわく教室〕

開催内容	実施場所
巨大シャボン玉づくり、演劇、工作等	北吉井小学校 年間15回実施

3

わんぱく広場については、新型コロナウイルス感染症の影響により、左記の一覧表記載行事以外の二つの講座を中止としましたが、体験学習やキャンプを通して子どもたちに各学校や世代の枠を超えた貴重な経験を提供することができました。

また、北吉井小学校での放課後わくわく教室においても、放課後の子どもたちの安全・安心な環境を確保するとともに、各種の体験・交流活動を実施できました。

今後もこれらの活動を通して、子どもたちの社会性・自主性・創造性等の豊かな人間性を涵養できるよう、事業の実施に取り組みます。

<p>(4) Jr.リーダー育成講座の推進 (決算額： 120千円)</p>	<p>仲間や地域の人々との連帯感を深め、一人ひとりの自己教育力の確立を目指し、新しい時代を切り拓く積極的な心を育て、次代のリーダーとなるよう事業を実施しました。 〔Jr.リーダー養成講座〕</p> <table border="1" data-bbox="507 548 997 920"> <thead> <tr> <th>回</th> <th>開催内容</th> <th>実施場所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>開講式(愛媛県警察機動隊庁舎見学)</td> <td>愛媛県警察機動隊庁舎</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>皿ヶ嶺登山</td> <td>上林地区(中止)</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>海洋学習&船中泊体験</td> <td>広島県</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>国際料理教室</td> <td>滑川生活改善センター</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>スキー・スノーボード体験</td> <td>久万スキーランド</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>成人式接遇体験</td> <td>中央公民館</td> </tr> </tbody> </table>	回	開催内容	実施場所	1	開講式(愛媛県警察機動隊庁舎見学)	愛媛県警察機動隊庁舎	2	皿ヶ嶺登山	上林地区(中止)	3	海洋学習&船中泊体験	広島県	4	国際料理教室	滑川生活改善センター	5	スキー・スノーボード体験	久万スキーランド	6	成人式接遇体験	中央公民館	<p>3</p>	<p>体験学習などを通して、中学生に普段の生活では体験できない、貴重な機会を提供することができました。 令和元年度は、新たに海洋学習&船中宿泊体験を実施し、外国人とのコミュニケーションを学ぶ国際料理教室では、互いに協力しながら料理づくりにも挑戦しました。今後も次世代のリーダー育成につながるよう講座の実施に努めます。</p>
回	開催内容	実施場所																						
1	開講式(愛媛県警察機動隊庁舎見学)	愛媛県警察機動隊庁舎																						
2	皿ヶ嶺登山	上林地区(中止)																						
3	海洋学習&船中泊体験	広島県																						
4	国際料理教室	滑川生活改善センター																						
5	スキー・スノーボード体験	久万スキーランド																						
6	成人式接遇体験	中央公民館																						
<p>(5) 滑川野外活動研修施設の有効活用 (決算額： 380千円)</p>	<p>心身ともに調和のとれた健全な子どもの健全育成を図るため、滑川野外活動研修施設を運営することにより、キャンプ利用などにおいて野外体験活動施設の貸出しを行いました。 〔施設利用者数〕</p> <table border="1" data-bbox="507 1458 997 1655"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>利用者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成29年度</td> <td>1,860人</td> </tr> <tr> <td>平成30年度</td> <td>2,249人</td> </tr> <tr> <td>令和元年度</td> <td>2,754人</td> </tr> </tbody> </table>	年 度	利用者数	平成29年度	1,860人	平成30年度	2,249人	令和元年度	2,754人	<p>4</p>	<p>ホームページでの広報やマスコミ取材、口コミなどの影響で、年々利用者が増加しています。 今後も利用者のニーズを把握しながら、大自然の恵まれた環境を活用し、日常生活とは違う体験学習の拠点施設となる運営を目指します。</p>													
年 度	利用者数																							
平成29年度	1,860人																							
平成30年度	2,249人																							
令和元年度	2,754人																							

【学識経験者意見】

(1) 子どもたちの健全な育成においては、学校や地域の役割も大きいと考えますが、それ以上に家庭の担う役割は最も大切であり、家庭教育力の向上を図るという活動は、有意義であると考えます。資料に示されているように、新型コロナウイルス感染防止において研修会の開催は非常に難しくなっていますが、回数などにこだわることなく、この状況下においてもできることを、できる方法で開催して行ってほしいと願います。安全を担保した上において、研修会を開催しようとするれば、Zoom（双方向の通信サービス）などのWeb環境を利用した開催が、一番に考えられます。研修会の実現のためにも、Zoomなど有料サービスのアカウントの貸出を東温市が予算措置し、研修会の開催できる環境整備をすることが最優先ではないか考えます。そのようなサービスを利用しながら、有意義な情報交換会の開催につなげていただきたいと考えます。

(2) 愛媛県20市町の中で、「坊っちゃん劇場」が市内にあるということは、他のどこにもない東温市の優位性であると思われます。新型コロナウイルス感染防止のため、坊っちゃん劇場もしばらくの間休演することがありましたが、これからはwithコロナの時代ということで、その状況下においても取組可能な活動が必要であると考えます。アートヴィレッジとうおん構想とのコラボレーションを含め、Webサービスを利用した多様な活動の拡大、展開されることを強く望みます。また文化協会活動に長年にわたり貢献されてきた方々には、深く敬意を表すとともに、次の時代を創造していく若い世代の方に引き継いでいくということが、これからの文化活動継続に大きく貢献すると思われます。

(3) 次世代を担う青少年の健全な育成は、将来の東温市を支える、また支えてもらうために非常に重要な施策だと考えます。学校・家庭・地域連携推進事業の資料から体験学習や交流を重視した活動が充実して展開されており、これからも継続していくことが重要だと考えます。東温市においても「コミュニティ・スクールの導入」と「地域学校協働活動の推進」が両輪となり、これらの活動が力強く推進されていくことが、必要であると考えます。その活動を継続していくためにも、コミュニティ・スクール先進地の山口県の防府市牟礼にある「牟礼ミラタクネット（牟礼地域協育ネット協議会）」のような協議会の設置が、東温市にも必要であると考えます。

(4) Jr. リーダー育成講座という施策はとても興味深いものです。上記と同じ観点から、次世代を担う青少年の健全な育成は、未来の東温市にとって、また大人となり他の都道府県、他の地域において生活することになったとしても、その地域にとって必要不可欠と考えます。参加人数や活動内容のさらなる拡充と充実を望みます。

(5) 年度を追うごとに利用者人数の増加が示されており、広報活動や口コミが有効に機能していると考えられます。新型コロナウイルス感染症の感染拡大を想定すると、遠方への旅行から、地元愛媛県の魅力再発見の旅行へとシフトしていく可能性も考えられます。そ

の状況下においては、滑川野外活動研修施設は恵まれた環境の中で、ソーシャルディスタンスを保ちながら日常生活とは異なる体験や活動ができる可能性を大いに秘めています。

入浴やシャワー施設等の充実等の課題は山積していますが、東温市の素晴らしい自然を体験できるという立地は、優位性があります。また、季節ごとに桜三里の桜を堪能することができたり、滑川溪谷での水遊びが楽しめたりと、季節ごとの魅力を、Facebook やインスタグラムを通じて発信することなども有効であると考えられます。桜の季節には、「源太桜」とのコラボレーションイベントなどを開催できれば、多くの人の興味関心を引くことができるのではないかと考えます。

対象事業	事業の実施状況	評価	自己評価
<p>(1) 研修会等の開催実施 (決算額： 2,945千円 内、人権教育協議会補助金 2,894千円)</p>	<p>① 人権講座 市内の保育所、幼稚園、小・中学校、 県立学校の教職員、保護者及び協議会 関係者等の参加を得て、中央公民館に おいて学校の実践報告や人権劇を实 施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和元年8月23日(金) ・演題 「部落差別解消推進法を 学ぶ」 ・講師 奥田 均 ・参加者数：298人 <p>② 人権を語る集い 市民等並びに関係機関・各種団体 の参加のもと、中央公民館において 市内児童・生徒による人権啓発作品 ロビー展を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和元年12月8日(日) ・演題「命の根っこにある人権」 ・講師 繁樹 義一 ・参加者数：121人 <p>③ 人権ゼミナール 2回の人権ゼミナールを実施し ました。</p> <p>[第1回]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和元年6月24日(月) ・演題：「こんなときどうする？ これって差別？」 ・講師 西山 博 ・参加者数：131人 <p>[第2回]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和元年9月25日(水) ・演題：「子ども達のSOSを受け 止めて」 ・講師 大野 まつみ ・参加者数：66人 	3	<p>同和問題をはじめとする様々な人権問題が生じている中で、テーマを絞り込みながら、研修会等を実施しました。</p> <p>研修会では、実際に差別の現実を学習することで、参加者の理解も深めることができました。</p> <p>今後も、様々な人権問題の解決に向けた研修会を実施しながら、人権・同和教育をより一層、推進します。</p>

<p>(2) 人権啓発活動の充実</p>	<p>「人権を尊重するまちづくり～えがおいっぱいのもちへ～」を推進・啓発するために、「ハンセン病と人権」を取上げ、ハンセン病の正しい知識を持ち、回復された方々が地域に温かく迎えられ、地域社会での差別が起きないことを願い、全戸へ人権啓発リーフレットを配布しました。</p> <p>また、事業所等における人権・同和教育の推進のため、人権擁護委員と連携して市内 10 企業の訪問を実施しました。</p>	<p>3</p>	<p>人権意識を高めるために人権啓発リーフレットを発行し、全戸へ配布しました。</p> <p>企業訪問では、職場内の人権問題、企業の社会的責任、企業内人権教育の在り方等について意見交換を行いました。</p> <p>今後も引き続き、市民並びに市内事業者等への人権啓発に取り組めます。</p>
----------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

【学識経験者意見】

(1) それぞれの人権講座、人権ゼミナールにおいて多くの方が参加し、開催されています。これらの講座やゼミナールが同和問題（部落差別）だけにとどまることなく、差別を受ける対象者となりやすいマイノリティー、障がい者、LGBT などの性的マイノリティー、犯罪後の更生者、外国人、感染病患者、各種依存症患者、少数民族、路上生活者など多岐にわたる差別や人権侵害を対象として実施されることが理想的であると考えます。特に、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の状況下において、医療従事者やその家族、運送業者従業員などのエッセンシャルワーカーやその家族が、不当な差別を受けるということが、実際に起きています。また、新型コロナウイルス感染者の個人情報記載されたビラがまかれるなどの事件も起きています。多数の病院が立地する東温市において、そのような身近な問題を取り上げ、講座やゼミナールが実施されれば、東温市民全ての方が大きな関心を示し、実感を持って、人権問題に真剣に向き合えると考えられます。

また、愛媛県の多くの市町が賛同を表明している「シトラスリボンプロジェクト」への取組を東温市が中心となり進めることができれば、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う、差別防止に大きく寄与できるのではないかと考えます。東温市立重信中学校においては、この運動が開始された直後の早期から、生徒会・保健委員会の生徒が中心になり、この運動に取り組んでおり、多くの報道機関にも取り上げられています。東温市としても、この運動に賛同し、併せて人権教育と共に推進されることが望ましいと思われまます。

(2) 人権意識を高めるためのリーフレット作成については工夫が見受けられます。しかし、作成したことに満足することなく、それが東温市民に実際に届いているのか、人権意識を高める啓発や周知においてきちんと役割を果たしているのか、など「PDCA サイクル」を通して検証し、より良いものとするための取組を重ねていかなければならないと感じます。

対象事業	事業の実施状況	評価	自己評価												
<p>(1) 市立図書館資料の充実とサービスの向上 (決算額：8,801千円)</p>	<p>来館者数 87,466 人の内、貸出利用者数は 59,943 人で(前年 62,634 人)2,691 人減少し、貸出冊数も 175,169 冊(前年 190,001 冊)と 14,832 冊減少しました。</p> <table border="1" data-bbox="475 607 995 792"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>貸出者数</th> <th>貸出冊数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成 29 年度</td> <td>60,626 人</td> <td>184,425 冊</td> </tr> <tr> <td>平成 30 年度</td> <td>62,634 人</td> <td>190,001 冊</td> </tr> <tr> <td>令和元年度</td> <td>59,943 人</td> <td>175,169 冊</td> </tr> </tbody> </table> <p>中予圏域での図書館利用が平成 29 年度から開始され、延べ 898 人の利用者カード発行を行いました。</p> <p>学校図書館との連携では、利用者カードの共同利用や移動図書館車の配車を行いました。</p> <p>また、市内小中学校に図書館支援員を各校年間 2 回派遣し、学校図書館の整備方法についての指導や授業支援などを行いました。</p>	年 度	貸出者数	貸出冊数	平成 29 年度	60,626 人	184,425 冊	平成 30 年度	62,634 人	190,001 冊	令和元年度	59,943 人	175,169 冊	4	<p>新刊図書の定期的な購入等により、利用者への資料提供サービスの充実を図りました。</p> <p>令和元年度の貸出者数・貸出冊数が減少した要因は、新型コロナウイルスによる休館措置の影響であると分析しています。</p> <p>現在実施している中予圏域での図書館利用や、学校図書館への支援活動が好評であることから、今後は、他市町や各学校とも連携を深め、利用者ニーズにあった新鮮で魅力ある図書館づくりを目指します。</p>
年 度	貸出者数	貸出冊数													
平成 29 年度	60,626 人	184,425 冊													
平成 30 年度	62,634 人	190,001 冊													
令和元年度	59,943 人	175,169 冊													

<p>(2) おはなし会の実施、おはなしボランティアの育成、読書会の支援、各種講座等の実施 (決算額: 300千円)</p>	<p>4月23日の子ども読書の日に因んだイベントで、子どもたちが図書館に足を運んでもらえるように、図書館ボランティアの協力を得て、子ども向けのイベントを開催しました。</p> <table border="1" data-bbox="475 450 995 595"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>実施日</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>子ども読書の日フェスティバル</td> <td>平成31年4月20日 平成31年4月21日</td> <td>8人</td> </tr> </tbody> </table> <p>新たに、おはなしボランティアとして活躍できる人材の育成を目的とし、全4回の講座を実施しました。</p> <table border="1" data-bbox="475 797 995 969"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>実施日</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>読み聞かせボランティア養成講座</td> <td>令和元年6月1日、8日、15日、22日</td> <td>17人</td> </tr> </tbody> </table> <p>初めてのえほん講座は、本館と川内分館で各1回ずつ開催（本館2回目は、新型コロナウイルスにより休館のため中止）しました。講師を迎えて、0歳から1歳までの親子を対象に、絵本の選び方や読み聞かせのコツなどを指導してもらいました。</p>	事業名	実施日	参加者数	子ども読書の日フェスティバル	平成31年4月20日 平成31年4月21日	8人	事業名	実施日	参加者数	読み聞かせボランティア養成講座	令和元年6月1日、8日、15日、22日	17人	<p>3</p> <p>子どもと本を結ぶための活動として「子ども読書の日フェスティバル」「はじめてのえほん講座」等の各種事業が定着してきています。</p> <p>「読み聞かせボランティア養成講座」を実施して、ボランティア人材の育成を行い、講座の成果発表の場として、受講生によるおはなし会を開催しました。</p> <p>また、市内お話しボランティアグループに登録し、活動を始めた受講生もあり、人材発掘のきっかけとなっています。</p> <p>子ども読書活動の推進を図るために、図書館や児童館などでの読み聞かせを一層充実していきます。</p>
事業名	実施日	参加者数												
子ども読書の日フェスティバル	平成31年4月20日 平成31年4月21日	8人												
事業名	実施日	参加者数												
読み聞かせボランティア養成講座	令和元年6月1日、8日、15日、22日	17人												

【学識経験者意見】

(1) 図書館利用については、新型コロナウイルスによる休館措置の影響があり、減少が見られます。現在、図書館は再開され利用も進んでいると思われませんが、新型コロナウイルス感染防止の対策として、概ね2時間までの利用と利用時間の制限が掛けられています。貸出可能な本であれば、借りて自宅等でじっくりと読むことができるが、貸出禁止の本などはどうしても、図書館で読まざるを得ません。新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するという観点と、図書館の充実した利用という、相反する課題の両立は非常に難しい課題ではありますが、東温市の英知を結集してこの課題の解決を目指していただきたいと考えます。それが、これからのwithコロナの時代での図書館利用の充実につながっていくと思われます。また、各年代別に貸出者数や貸出数を出していただけると、傾向などをよりの確に把握することが可能ではないかと考えます。

(2) 子どもの読書活動推進を図ることにおいて、読み聞かせ活動は、読書習慣を身に付けることへの「初めの一歩」となり、とても重要であります。新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の影響が大きいとは思われますが、参加者人数を確認すると、非常に少ない印象が否めません。この活動を告知する方法や、広報活動などに更なる工夫が必要であると感じます。受講生から実際に活動につながった実績もあるため、事業自体の必要性は感じますが、参加人数が増えなければ実際の活動につながる数も低く推移すると予想されます。

例えば、幼稚園や保育園のイベント等に合わせてこの事業の周知や広報活動をする等について検討をいただきたい。

対象事業	事業の実施状況	評価	自己評価						
<p>(1) 歴史・民俗資料の調査、収集、保存、展示等の充実 (決算額：— 千円)</p> <p>歴史民俗資料館別館整備事業 (決算額：191,844 千円)</p>	<p>常時、歴史・民俗資料の収集に努めており、現在収蔵資料数は約15,000点（文書約10,000点、民具等約5,000点）となっております。</p> <p>展示内容は、常設展示、企画展示（年3回）、ロビー展示（年4回）を開催しました。</p> <p>〔常設展示〕 「東温市の歴史」</p> <p>〔企画展示〕 ①「昭和の衣食住」 ②「うちわのごあいさつ」 ③「昭和のライフスタイル」</p> <p>〔ロビー展示〕 ①「稲わら細工」 ② お弁当をたずさえて」 ③「ふしめのごあいさつ」 ④「昭和の音とテクノロジー」</p> <p>老人保健施設への民具等パネルの貸出</p> <table border="1" data-bbox="507 1368 986 1805"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>入館者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成30年度</td> <td>2,521人 (内祝日入館者数) 154人 開館日数 279日 1日平均 9.0人</td> </tr> <tr> <td>令和元年度</td> <td>2,583人 (内祝日入館者数) 182人 開館日数 262日 1日平均 9.9人</td> </tr> </tbody> </table> <p>令和元年度は、解体工事及び新築工事、西側倉庫改修工事を完了しました。</p>	年 度	入館者数	平成30年度	2,521人 (内祝日入館者数) 154人 開館日数 279日 1日平均 9.0人	令和元年度	2,583人 (内祝日入館者数) 182人 開館日数 262日 1日平均 9.9人	3	<p>わかりやすい解説とテーマに沿った各資料展示により、前年度と比較して、日平均の来館者増につながったと分析しています。</p> <p>今後は、老人保健施設等への写真パネルの貸出など、外部への資料提供体制を強化することで、子どもから大人まで幅広い年齢層に愛される資料館づくりを目指します。</p> <p>民具資料や考古資料等の保存や整理を行う収蔵庫が完成したことから、学校の</p>
年 度	入館者数								
平成30年度	2,521人 (内祝日入館者数) 154人 開館日数 279日 1日平均 9.0人								
令和元年度	2,583人 (内祝日入館者数) 182人 開館日数 262日 1日平均 9.9人								

			授業や収蔵庫を利用した校外学習の際の有効な活用方法を探り、市内の児童生徒の郷土学習の推進に努めます。
(2) 文化財・埋蔵文化財の調査 (決算額：3,382千円)	市内にある周知の埋蔵文化財包蔵地において埋蔵文化財の試掘・確認調査を7件（民間5件、公共2件）行いました。	3	周知の埋蔵文化財包蔵地については、ホームページにより、適切に周知し、無断開発の防止に取り組んでおります。

【学識経験者意見】

(1) 昨年度より開館日が17日減ったにもかかわらず、来館者数が62名増加（1日平均も9.0人から9.9人へ増加）し、関係者の努力や工夫が結果につながっていると分析されています。企画展示やロビー展示の内容も、実生活に関する内容で、入館のきっかけにつながったのではないかと考察します。これからも創意工夫が継続され、1日平均入館者数が二桁になることを願います。また、歴史民俗資料館別館整備事業がそれらの追い風になるよう、それら施設の活用方法を工夫し、来館者数増加につながる方策の検討をいただきたい。

(2) 埋蔵文化財の保護については、非常に大切な調査であると考えられ、調査・報告そして保護に取り組むことは、非常に大切な施策であり、それらに一定の予算措置が必要であると考えます。

重点施策 16	スポーツ活動の充実・促進
---------	--------------

対象事業	事業の実施状況	評価	自己評価
<p>(1) 市民大運動会、各種スポーツ大会の充実 (決算額：4,203千円)</p>	<p>市民の健康増進と市民相互の親睦・交流を深めることを目的に、市民大運動会をはじめ各種スポーツ大会等を開催しました。</p> <p>〔こどもスポーツ大会〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：令和元年6月8日(土) ・参加者数：222人 <p>〔市民バレーボール大会〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：令和元年7月7日(日) ・参加分館：32分館 ・参加者数：679人 <p>〔子どもボート体験教室〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：令和元年8月11日(日) ・参加人数：13人 <p>〔市民ソフトボール大会〕</p> <p>雨天のため中止</p> <p>〔市民大運動会〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：令和元年10月27日(日) ・参加分館：31分館 <p>〔三世代交流スポーツ大会〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：令和元年11月23日(土) ・参加者数：約140人 <p>〔市民健康マラソン大会〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：令和元年12月15日(日) ・参加者数：126人 	3	<p>市民に定着したバレーやソフトボールなどの大会を開催する一方、三世代交流スポーツ大会では、従来のクロッケーに加え、グラウンドゴルフ競技を追加しました。</p> <p>今後は、少子高齢化の影響で参加できない分館をなくすべく、競技内容や参加要件の見直しなどを検討し、より一層、スポーツ交流の推進に努めます。</p>
<p>(2) スポーツ施設の整備、充実と各種体育施設の利活用の促進 (決算額：53,063千円)</p>	<p>長年利用を停止している川内庭球場について、今後の利用方法に係る基本計画を策定しました。</p> <p>総合公園体育施設・ツインドーム重信・農林業者トレーニングセンター・川内体育館の市内4施設において、指定管理者制度を導入し、利用者の利便性向上を図りながら、施設の適正な維持・管理に努めました。</p>	3	<p>利用計画を基に、今後の川内庭球場の適切な利用に努めます。</p> <p>指定管理者制度を導入した市内の4体育施設においては、利用者の多様なニーズに応えたきめ細やかな施設の運営管理が</p>

	<p>また、利用者が多い総合公園庭球場の照明器具一式について、耐用年数を超え、不具合が生じていたため、修繕工事を行いました。</p>	<p>できていることから、他の体育施設についても導入を検討するなど、より効果的で効率的な施設運用に努めます。</p>
--	--------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------

【学識経験者意見】

(1) 雨天のため中止された大会もありましたが、多くの東温市民が参加し、健康増進とそれぞれ地域での住民同士のつながりの形成に役立っている有益な事業であると考えます。新型コロナウイルス感染症が感染拡大している中で、令和2年度は、多くの大会が中止となっています。679人の方が参加している人気の高いバレーボール大会も室内での開催になるため、感染防止の観点から中止を決定されたことについては妥当な判断だと思われま。ただ、新型コロナウイルス感染症の終息については、世界的にも全く目途が立っておらず、有効なワクチン・治療方法、共に現時点では確立するに至っていません。また、一番多くの市民が参加する運動会についても、屋外開催事業であるが、それぞれのテントでの密集や密接につながる観点から令和2年度は中止に決定されたと推測します。その判断はやむを得ないと思われまますが、それぞれの大会の代替案についても、検討していく必要があると考えられま。市民大運動会についても、令和元年度にアンケート実施に合わせて十分な検討も行われたものだと推察しますが、コロナ禍においても開催できるスポーツイベントについても、幅広い知識や、多数の市民の意見を集約しながら、より良い方法の検討をさらにお願ひしたいと考えま。

(2) 川内庭球場の再利用については、今後の利用方法が検討され、基本計画が策定されたことは良いと思うので、これから慎重に検討いただき、東温市民に有効に活用される施設にしてほしいと思ひま。

教育委員会活動報告

1 教育委員会組織

○ 委員等の就任状況

役 職	氏 名	摘 要
教育長	池 川 仁 志	H30. 4. 1 再任
委 員 (教育長職務代理者)	菅 原 正 夫	H28. 11. 26 再任
委 員	本 田 隆 彦	H29. 11. 26 再任
委 員	水 岡 明 美	R 1. 11. 26 再任
委 員	清 家 隆 夫	H30. 11. 26 任命

2 教育委員会の会議等開催状況

(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

区分	開催日	開催場所	協議事項
定例	4月24日(水) 14:00～16:30	東温市役所	<p>(議案)</p> <p>東温市教育支援委員会委員の委嘱について 東温市教育相談員の委嘱について 東温市通級指導教室通級判定委員会委員の委嘱について</p> <p>東温市特別支援連携協議会委員の委嘱について 東温市結核対策委員会委員の委嘱について 東温市図書館運営選書会委員の委嘱について 東温市図書館協議会委員の委嘱について 東温市立歴史民俗資料館協議会委員の委嘱について</p> <p>東温市立学校管理規則に関する事務取扱要領の一部改正について</p> <p>(報告)</p> <p>東温市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について</p> <p>(その他報告)</p> <p>要保護及び準要保護児童生徒の認定について 教育委員会共催・後援事業について いじめ・不登校の状況について</p>

定例	5月31日(金) 13:30~16:00	東温市役所	<p>(議案)</p> <p>東温市青少年問題等協議会委員の委嘱について 東温市青少年補導委員の委嘱について 東温市子ども基本条例検討委員会委員の委嘱について</p> <p>東温市社会教育委員（兼公民館運営審議会委員）の委嘱について 令和元年度東温市学校給食センター運営委員の委嘱について 令和元年度東温市教科用図書採択委員会委員及び令和元年度東温市教科用図書採択委員会調査員の委嘱について</p> <p>(その他報告)</p> <p>要保護及び準要保護児童生徒の追加認定について 教育委員会共催・後援事業について いじめ・不登校の状況について</p>
定例	6月28日(金) 14:00~16:15	東温市役所	<p>(議案)</p> <p>令和元年度東温市学校給食等食物アレルギー対策検討委員会委員の委嘱について 東温市学校・家庭・地域連携運営委員会委員の委嘱及び任命について</p> <p>(その他報告)</p> <p>要保護及び準要保護児童生徒の追加認定について 教育委員会共催・後援事業について いじめ・不登校の状況について</p>
定例	7月26日(金) 13:30~16:00	東温市役所	<p>(議案)</p> <p>令和元年度東温市小学校社会科副読本作成委員の委嘱について</p> <p>(報告)</p> <p>東温市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について 社会保障の安定財源の確保等を図る税制の抜本的な改革を行うための消費税法の一部を改正する等の法律等の一部を改正する法律等の施行に伴う関係条例の整理に関する条例について 東温市都市公園条例施行規則の一部を改正する規</p>

			<p>則について</p> <p>(その他報告)</p> <p>要保護及び準要保護児童生徒の追加認定について</p> <p>教育委員会共催・後援事業について</p> <p>いじめ・不登校の状況について</p>
定例	8月26日(月) 13:30~17:15	東温市役所	<p>(議案)</p> <p>令和2年度使用小学校教科用図書採択について</p> <p>令和2年度使用中学校教科用図書採択について</p> <p>令和元年度(平成30年度対象)教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価について</p> <p>(その他報告)</p> <p>要保護及び準要保護児童生徒の追加認定について</p> <p>教育委員会共催・後援事業について</p> <p>いじめ・不登校の状況について</p>
定例	9月25日(水) 9:00~10:30	東温市役所	<p>(その他報告)</p> <p>要保護及び準要保護児童生徒の追加認定について</p> <p>教育委員会共催・後援事業について</p> <p>いじめ・不登校の状況について</p>
定例	10月24日(木) 9:00~11:20	東温市役所	<p>(報告)</p> <p>東温市幼稚園使用料条例の廃止について</p> <p>東温市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について</p> <p>東温市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について</p> <p>(その他報告)</p> <p>要保護及び準要保護児童生徒の追加認定について</p> <p>教育委員会共催・後援事業について</p> <p>いじめ・不登校の状況について</p>
定例	11月27日(水) 9:30~11:40	東温市役所	<p>(議案)</p> <p>東温市学校事務の共同実施組織及び運営に関する規則の制定について</p>

			<p>東温市学校事務の共同実施組織及び運営に関する要綱の廃止について</p> <p>東温市立学校管理規則の一部改正について</p> <p>東温市学校事務の共同実施組織における個人情報等管理規程の一部改正について</p> <p>東温市学校事務の共同実施組織における情報セキュリティポリシーの一部改正について</p> <p>(報告)</p> <p>「令和元年度東温市立児童館運営委員会」報告について</p> <p>(その他報告)</p> <p>要保護及び準要保護児童生徒の追加認定について</p> <p>教育委員会共催・後援事業について</p> <p>いじめ・不登校の状況について</p>
定例	12月24日(火) 9:00~11:15	東温市役所	<p>(報告)</p> <p>令和2年度東温市立保育所・幼稚園申込受付状況について</p> <p>東温市適応指導教室について</p> <p>(その他報告)</p> <p>要保護及び準要保護児童生徒の追加認定について</p> <p>教育委員会共催・後援事業について</p> <p>いじめ・不登校の状況について</p>
定例	1月29日(水) 9:00~11:20	東温市役所	<p>(議案)</p> <p>東温市文化芸術・スポーツ表彰規程の一部改正について</p> <p>東温市スポーツ栄誉章表彰規程の一部改正について</p> <p>東温市文化芸術栄誉章表彰規程の廃止について</p> <p>東温市スポーツ栄誉章選考委員会規程の一部改正について</p> <p>東温市文化芸術栄誉章選考委員会規程の廃止について</p> <p>(その他報告)</p> <p>要保護及び準要保護児童生徒の追加認定について</p> <p>教育委員会共催・後援事業について</p> <p>いじめ・不登校の状況について</p>

定例	2月26日(水) 9:00~12:20	東温市役所	(議案) 東温市特別支援教育指導員設置要綱の一部改正について 東温市特別支援教育アドバイザー設置要綱の制定について 東温市学校運営協議会規則の制定について 東温市学校運営協議会運営要綱の制定について (報告) 東温市適応指導教室設置要綱、入退室の手続きについて (その他報告) 要保護及び準要保護児童生徒の追加認定について 教育委員会共催・後援事業について いじめ・不登校の状況について
臨時	3月10日(火) 9:00~10:20	東温市役所	(議案) 令和元年度末教職員人事異動案件について
定例	3月26日(木) 14:00~17:00	東温市役所	(議案) 令和2年度東温市教育基本方針並びに重点施策の策定について 令和2年度東温市教育委員会職員の人事異動について 専門的教育職員の派遣に関する同意及び派遣に関する協定の締結について 令和2年度東温市スクール・ガード・リーダーの委嘱について 令和2年度東温市特別支援教育アドバイザーの委嘱について 令和2年度東温市特別支援巡回相談員の委嘱について 令和2年度学校医, 学校歯科医, 学校薬剤師, 産業医の委嘱について 東温市社会教育委員(兼公民館運営審議会委員)の委嘱について 東温市スポーツ推進委員の委嘱について 東温市文化財保護審議会委員の委嘱について 学校給食にかかる保護者から徴収する金額について

			<p>て</p> <p>東温市立学校管理規則の一部改正について</p> <p>東温市適応指導教室設置要綱の制定について</p> <p>東温市立歴史民俗資料館条例施行規則の一部改正について</p> <p>(報告)</p> <p>市内小・中学校、幼稚園・保育所の通学路危険箇所について</p> <p>令和2年度保育所嘱託内科医・嘱託歯科医について</p> <p>(その他報告)</p> <p>要保護及び準要保護児童生徒の追加認定について</p> <p>教育委員会共催・後援事業について</p> <p>いじめ・不登校の状況について</p>
--	--	--	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

3 その他の活動

1. 総会等への参加

- 愛媛県市町教育委員会連合会定期総会、理事会
- 四国都市教育長連絡協議会総会
- 全国都市教育長協議会定期総会

2. 研究会等

- 東温市教職員研修会
- 学校評価報告会
- 先進地視察研修

3. 学校等行事への出席

- 幼稚園入園式、小・中学校入学式
- 保育所・幼稚園・小学校運動会、中学校体育祭
- 保育所・幼稚園卒園式、小・中学校卒業式
- 県立高校入学式
- 教職員着任式、離任式
- 小・中学校健全育成協議会

4. 社会教育行事への出席

- 市民大学
- 市民大運動会
- 市民バレーボール大会
- 市民ソフトボール大会（雨天のため中止）
- 市民健康マラソン大会
- 文化祭
- 人権講座等

5. 学校等視察訪問

- 中予教育事務所管理主事訪問に同行
- 保育所・幼稚園訪問
- 児童館、放課後児童クラブ（子ども教室）、保育所・幼稚園、小・中学校施設状況視察